京城日報

發行所 京城太平通二丁目 合資會社京城日報社 發行兼編輯人 奥田直毅 印刷人 小川三之介 電話番號長六千九番・二長六千九番三〇〇番

京城日報 學校組合議員選擧

將來の典型たるを要す。昨今鮮内主要の都市に於て執行し居る學校組合會議員選擧は、其の主體たる會議の權限も低く、其の選擧區域も狹く、之を内地の總選擧に較ぶるときは、誠に瑣細なるものなりと雖も、朝鮮に於ける法定の選擧は此外にあることなく、又議員其人を得ると否ざるとは直接に教育の消長に關するは勿論なるが、更に吾人の以て斷じて之を輕視すべからざるは、最も注意すべきことは朝鮮にも遠からず地方自治制の施行せらるべきは、總督の宣明に依りて明かなる所なれば、府郡面里の自治機關も設置せられ、之に要する議員の公選も行はるゝは當然なり。此際に於て鮮人に對し政治上一日の長ある内地人が、指導誘掖の任に膺り、其の選擧を如法に正當に執行し終らしむるの責任あり。乃ち今日學校組合議員の選擧は、一面に於て選擧の方式、選擧の精神、運動の方法等に就て、多數の鮮人に其の模範を示すの意味ともなるを以て、一層之を慎重にするの必要あるべきなり。

由來選擧に伴なうて各種の情弊を生ずる處に、適當なる議員を選出し能はざるは言ふ迄もなき沙汰なり。而も是等の情弊は、要する所人間の弱點の露出する者にして、如何なる邦國如何なる社會と雖も、絕對に之を離脱すること能はず、唯其の文化知識の程度、其の公德心の發達如何に依りて差違を生ずるのみ。例へば英米二國の如きは、最も代議機關の發達せる國にして、其の人民は年中幾百種の選擧に忙殺せらるゝ有樣なりと雖も、其間にも吾人が毎々聞睹する所なる奇怪なる事實の往々伏在するは、内地の選擧界の如きは眼前幾多の瀆犯者を出し、法司の糾彈に會ひつゝある有樣なれば、其の淸淨を缺くの點は掩ふべからず。朝鮮の政治界は、選擧に就いて殆ど生面にして、かゝる情弊の多く發生せざるは、吾人の快とする所なるも、將來果して此の淸淨を維持し得るや甚だ疑問なり。殊に此種の情弊は、生物界の黴菌の如く、其の繁殖極めて速かにして、如何に法令を嚴にするも、之を撲滅する至難なるが故に、先覺者たるものは豫め警戒を嚴にして、務めて國民道德の模範を示すの覺悟なかるべからず。吾人は此の見地よりして、微なる學校組合議員選擧を重要視し、其の良好なる成績を得て、將來を指導せんことを庶幾ふものなり。

局區の鏡

法律の行はれぬ愛蘭

去る九日發のルーター電報は、愛蘭の兇行殺人及騷動を傳へて曰く『愛蘭の殺人及び騷擾は、日々狂暴の度を加へ、警官に對する復讐は猛烈となり、總督以下行政官等は、事實上自己の支配する國に停留たるの觀あり。彼等は今や武裝自動車に投じて避難するの一途あるのみ』形勢は甚だ險惡となり、殊に近紹食監禁者を放免したることは、恰も薪に油を注ぎたるが如く、英本國に忠誠なるものは、叛徒の迫害を受くる爲め、非常に恐怖し居れり。又各地方よりの信ずべき報道に依れば、シン、フェーン黨は、日々裁判を開き、死刑を宣告し居れりと。されば愛國者の窮狀は紙に盡し難く『愛蘭は遂に荒廢に歸せん』と。既に愛蘭を逃れしもの多數あり。彼等は曰く若し英國人にして此形勢の危急を悟らずんば、愛蘭は遂に荒廢に歸せん』と。又去る十六日倫敦電通信に曰く、英國政府は、愛蘭に波瀾を布告すべく、峻烈なる軍事行動か、海岸政策か、又は經濟的政策を以て愛蘭の騷亂地方を他の地方と分離し、其の地方の英國に忠實なる所謂『愛國者』を他の地方に移轉せしめ、以て愛蘭の騷民と隔離せしめんと計畫中にて、其の隔離後分離されたる騷亂地方は、其の鎭靜に歸するまで全く放任し置き、同地方に對しては、郵便、通商も置かず、敎育施設も置かず、道路も鐵道も停止され、全然行政上のボイコットを行ふことゝなるべしと。英國政府が如何に愛蘭の騷擾を持て餘し居るかが察せらる。數世紀に亘れる英國の愛蘭に對する苦辣なる政策は、愛蘭の獨立運動と共に、愛蘭人を驅りて自暴自棄に陷らしめ、遂に今日の形勢を馴致したのである。讀者は、英國の自業自得である。

英國を救ふの道

英國を其の致命症なる愛蘭といふ癖より救ふの道は、徹底的に武力を以て抑壓するか、又は最大[illegible]讓歩して愛蘭に讓歩して、其の制度に改造して、の一つこなすかであるが、後者は進み、愛蘭問題を解決すると同時に全英國問題を解決するの案である。（五月廿一日投稿）

相撲 (二)

兩人相組み、力を鬪はし、互に投げんとし、投げられじとして勝負を爭ふ技にて、上古に在りては其の名を力競と云ひ、中世以後は『すまひ』とも稱へ、又角力の文字を用ふ。もと武技に屬し、武を講ずるの餘暇、筋骨を練磨し、惰弱を戒むる具となしたるが、後世之を專業とするもの、營利的に興業するに至り、國民一般の娯樂に供すべき技となりぬ。明治維新後、一時大に衰微せしが、東京にては明治十六年頃より漸く其の機運を回復し、同十七年三月十日、芝延遼館に於て先帝の叡覽あり、加ふるに當時櫂太夫、高砂浦五郎等が、鋭意其の挽回を謀りしため、常陸山、梅ケ谷、國見山、大刀山等の名力士、相踵で出で今は日本の『國技』として東京國技館に常設の廣大なる國技館の建立せらるゝあり、空前の盛況を呈するに至れり。東京勸進大相撲は、俗に本場所、又は出世相撲といひ、毎年一月及び五月、年寄交々勸進元となりて、十日を期間として興行することゝなり、今は其の興行中なり。力士は力の強弱、技の巧拙に依りて階級を設け、番附を東西に別ち、五段に分つ。第一段の力士を幕内と稱す、昔は其の數に定限（普通西九人）ありしも、今は各々二十餘人の多きに至れり。大關、關脇、小結は之を三役と稱して三役と云ふ。二段目の力士は幕下と云ひ、其の初筆を俗に[illegible]と云ふ。首部十五名（もとは十名）は稍太き文字を以て書せらる、所謂幕下十枚目と云ふ。十兩取りにして、今は凡て關取を以て稱せられ、登場前、控へ溜りに在る間、蒲團を用ふるを許さる。幕内の力士は場所入りの際、角力協會より人力車を以て迎へられ、三役以下には二人引を用ふるを例とす。五段目の力士を序の口と云ふ。序の口より一段上りたるを序二段と云ふ。其上は番附の中間にして、三段目なり。初めて序の口に列せらるゝに至れる者を出世角力と呼び、本場所中土俵に於て觀衆に披露され、其退出に當り、祝儀と稱して花道に於て纏頭に平手を以て叩かる、初めて角士を志願し、序の口に登錄せらるゝまでには、前角士より開中となり、間中より更に本中に進み、更に好成績を積まざるべからず。而して角士となるには身長五尺二寸以上、體重廿一貫前後（廿歳未滿には十九貫）以上の體格を有するを必要とす（此稿未完）

職分と榮譽との戰ひ

ウエリントンの文書には、職分なる語はあれども、榮譽なる語は絶えて無かりしと傳へらる之に反して、ナポレオンの文書は、榮譽なる語に充ち滿てるも、職分なる語は、一ツも見出すこと能はざりき。ウオータルーは、職分と榮譽との戰ひなりき。而して職分は遂に榮譽に勝ちたり。

神仙爐 劍花坊

醉古堂劍掃に就て (四)

こんなのもある。肝膽相照。欲與天下共分秋月。意氣相許。欲與天下共坐春風。僕は、こんな句が支那人にきけるか知らんと、疑はず首をひねる。

會得個中趣。五湖之烟月盡入寸衷。破得眼前機。千古之英雄都歸掌握。

これが法螺だ、すなはち一流の法螺だ。

我爭者。人必爭。雖極力爭之未必得。我讓者。人必讓。雖極力讓之。未必失。

ここによく爭つてある、俗人や利派の發では無からうか、十行なる俗論では無からうか、僕は俗論を惡いとは云はないが、其の俗論を惡い、と云つた者の口から、かうした俗情を聞くのを不思議に思ふのだ。所、集めたの、爭ひたければ爭ひ、讓りたければ讓り、其間は利害得失の打算をしないものが、眞の俗論を離れたものではなからうか。

朝鮮川柳發表 劍花坊選

○ 西大門 死口
車輌でぶたれる迄は泣かぬなり
山僞ちよい〳〵突ふ高麗の婆
南大門重い扉に用は無し
御代の春朝鮮町に日章旗
プロペラの音にアラ、ラ、ンはなやみ
城壁へ著陸をするやうに飛び
一瓣有つて朝鮮米と渾名
丁髷は天文地理を子に習ひ
内々で太閤めぐと語り合ひ
一時間の若二時間の長煙管
八道見すと鍋をかつた日も憶ひ
○ 和 臺 鍋 坊
大和鬼をヨンマと言ひてまひ
日本の名前を[illegible]武門

實業之日本

增資延期 解散合併
本年度の上半期と下半期 王子製紙重役 藤原銀次郎
安くなる物價 安くならぬ物價
失敗に處すべき態度
自彊術に依り數年の重患一掃
本年度の學校卒業生の賣行きと其俸給
農家副業組合
精神の衰弱
財界批判 興業銀行内容
後藤系の實業家

推薦廣告

藤村忠助君

今回京城學校組合會議員候補者として推薦致候間御同情を以て洽く一票御投票被下度希望願候

推薦者 友人一同

商業登記公告
株式會社朝鮮商業銀行平澤支店（變更）
一大正九年五月十一日各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金貳拾五圓ト變更ス
右大正九年五月十八日登記
京城地方法院平澤出張所

金融組合登記公告
新溪金融組合理事ハ大正九年五月拾壹日再選重任
右大正九年五月貳拾日登記
海州地方法院新溪出張所

金融組合登記公告
文義金融組合理事木下齊ハ大正九年四月貳拾貳日辭任シ同日原州郡川面上同里百參拾參番地...任命セラル
右大正九年五月拾壹日登記
京城地方法院原州支廳

たれでもスグ易學博士になれる
古易占法秘蘊
本書は斯界に名高い新井白蛾先生が初學者の爲に易學小筌と云へる小冊子を解釋したものである...
無代進呈 ...
發賣所 竹生英堂

朝鮮彙報
定價廿五錢郵稅一錢五厘 大正九年五月號
口繪
○重要法令の改正
○私立學校規則改正に就て 學務局長 柴田善三郎
朝鮮國有鐵道貨物運輸の發達 鐵道部 大谷留五郎
朝鮮に於ける基督教各派 私立學校一般狀況 宗教課 吉川文太郎
廣梁灣督見 財務局 大島满一
（診）文化上に就て ... 山本正誠
大正九年度實行豫算
○支那に於ける日貨排斥運動と朝鮮輸移出貿易に及ぼせる影響
○本府第十回記念植樹實行狀況

法人登記公告
沙里院出張所

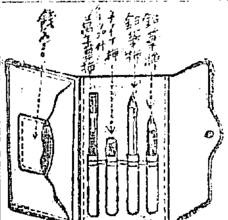
法人登記公告
江華金融組合長 ... 任期滿了ノ處 大正九年四月貳拾四日定期總會ニ於テ改選ノ結果再選重任シタリ
右大正九年五月拾七日登記
京城地方法院江華出張所

法人登記公告
楊州金融組合（變更）
一大正九年四月貳拾四日總會ニ於テ ... 再選重任ス
右大正九年五月拾貳日登記
京城地方法院議政府出張所

商業登記公告
株式會社朝鮮商業銀行（變更）
一大正九年五月拾壹日各新株ニ付拂込ミタル株金額ヲ金貳拾五圓ト變更シタリ
右大正九年五月拾五日登記
京城地方法院仁川支廳

商業登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行（變更）登記事項
郡會寧面ニ洞ニ支店ヲ設置シタリ
右大正九年五月貳拾參日登記
京城地方法院春川支廳

登記公告
株式會社朝鮮殖産銀行ハ咸鏡北道會寧郡會寧面二洞貳百參番地ニ支店ヲ設置シタリ
右大正九年五月貳日登記
水原金融組合ハ組合員ニ非サル者ノ預金ヲ爲スコトヲ得ル目的ニ變更シタリ
右大正九年五月拾參日登記
京城地方法院水原支廳

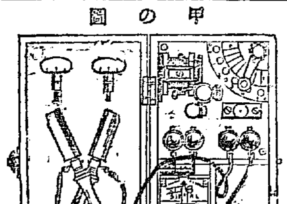


シース發賣

富二本店 製作所

看護婦 生徒募集
入學資格 年齡十六年以上三十年以下ノ家事ニ係累ナキ身體健全品行方正ノ者ニシテ入學試驗ニ合格シタル者 但シ高等小學校卒業者ハ無試驗入學ヲ許可ス
出願期日 大正九年五月三十一日迄
修業年限 滿貳年半
特點 修業中ハ手當並被服ヲ給シ卒業後ハ看護婦ニ採用ス○卒業者ハ試驗ヲ受ケズシテ看護婦タルノ資格ヲ有ス
注意 詳細ハ直接又ハ書面ニテ照會アリ度シ
朝鮮總督府指定 三菱兼二浦製鐵所病院 看護婦養成所

甲の圖



病弱を轉じて健康へ 北者 益々健康增進長壽得 簡易堅牢 最新醫自療機
▲廿分間で効能現る ▲不思議に諸病治す
現代文明の最高權威たる電氣の作用を應用せる治療機は空前の効驗を有し...
發賣元 サカヘ商會 大阪市南區阪町 吉田惣本店
市内特約店募集 御希望の方は至急御申込しあれ御相談す

三浦浩東先生著 村井弦齋先生校閱 高橋潤二先生著
三版發賣 保健食物の知識と諸病一切の無藥療養秘法を滿載す!!!
安全食療法
定價壹圓八拾錢 送料拾七錢

加藤美侖先生著 十八版發賣
救世の大福音
各種強健法の眞髓を網羅せる一書千金の健康寶典!!!
廿大強健法
定價一圓八十錢 送料拾七錢
本書の内容 ...
御註文の便法 ...
發行所 東京神田錦町一ノ十九 誠文堂書店 振替口座東京六二九四 電話神田二六一〇

六版發賣
講話 文範 模範商用書簡文
商店繁榮 大商店 ...
五版發賣 三版發賣

島俊德先生著
忽再版 系統的商業學
定價金壹圓八拾錢
丹野吉五郎先生著
近世簿記會計學

財政及金融の姉妹篇
田尻稻次郎先生著
三版出來 定價金四圓
投資及經營
◇經濟上の諸問題此一卷に盡く!
大著を公 勞働問題 ... 經濟學書中の世界的權威

瑞西 加入と決議遵奉

國際聯盟會は瑞西が聯盟加入と共に同決議を遵奉せざるべからざることを指摘したる上ゼネヴァを聯盟本部に選定せり(國際電報)

米對墨輿論一變 武力干渉に出でざらん

墨西哥革命に關し米國の輿論は當該者が軍人なると其傾向が急進的なるとに因り懸念され居たるが革命軍の對米外交が意外に穩和にして且つ排米家として米國に嫌はれ居たるカランザ大統領の敗北が今や明白となりし爲米の輿論は俄かに一變し一時熾んなりし對墨武力干渉の實現を見ざるべしと(紐育電報)

信用程度と對抗策

露國銀行家は從來の通商委員に述ぶるに亞米利加に於ける信用制度の逼迫を緩和せしむる爲め速かに對抗策を講ずるの肝要なることを以てせり(華盛頓電報)

過激危機を過ぎ亡滅狀態に入る 波蘭軍襲撃猛烈 莫斯科火藥庫大火

莫斯科よりの無線電信は屢次不通となるより莫斯科に動亂起りたりとの説傳へられたるが右は火藥庫の大火より無線局にも延燒し之れが爲め無線電信を發する能はざるに至れること判明せり而も火藥庫火災の原因に就ては頗る怪しむべきものあり決して普通の火災とは見るべからず右は波蘭軍肉薄せる爲め無線電信の報道の如く農民の動亂となり而して農民動員が果してレニン、トロッキーの欲するが如くに順調に進みつゝあるや否や頗る疑問なり恐らく農民は動員を喜ばず必ず何等かの態度を取りたるなるべく即ち莫斯科今回の火災は其筋の情報に依れば波蘭間諜の放火に非ずやとなし居れるも或は然らずして農民等反抗の結果なるやも知れず尚火藥庫より無線局に延燒せば莫斯科の三分の一は燒失せるものと看做さざるべからずと莫斯科の事情を知れる者は稱し居れるが果して然りとせば莫斯科は、波蘭軍の蹂躙する所となりたるやも知れず何れにもせよ既に食糧缺乏の爲め饑餓に惱まされ居れる莫斯科市民のことなれば饑餓の爲め自暴自棄に陷り何事を仕出來すやも知るべからず更に某所に感受せる無線電信の語る所に依れば既に過激派軍は危機を過ぎ滅亡狀態に入りたるものと云ふべく一面波蘭軍の襲撃は愈々猛烈となりたる以上果して過激派がよく其攻勢を防止し得るや否や此の際過激派に關する諸種の報道は最も注目に値するもの、如し(東京電報)

勞農 波蘭講和得策 過激主義新聞の論評

哈爾賓の過激主義新聞フテリュート紙は五月十九日の紙上に勞農政府は速に波蘭と講和を要すとの勸告的論文を揭げたり其の要旨下の如し『歐露よりの電報は悉く波蘭軍のモフキレフ、キエフ等の小露諸地點を占領せりと報ぜり即ち勞農政府の建設は茲に一頓挫を來し建設に用ひらるべき國力は再び之を國防に轉用せざるを得ず波蘭との交渉は勞農政府に取りて其の心臟部に近きだけ日本の極東に於ける前進よりも苦痛大なり又波蘭と戰爭を繼續するに於ては折角成らんとする聯合國との通商條約も破るるのみならず波蘭軍にして優勢ならば聯合國は其他の露國に接壤せる半獨立國の地方を煽動し勞農露國に反抗せしむべく彼の波蘭の勢ひ盛ることしても聯合國は平和の爲なりとして波蘭と勞農露國との間に緩衝國を設けんなどと言出すべし故に波蘭が到底堪へ難き條件を以てせざる限り大讓歩をなして之と講和することは勞農政府の得策なり』(東京特電)

米同盟改正提議か

[illegible]

戰爭犯罪人出廷

[illegible]引渡しを要求すべしと期待せらる(華盛頓電報)

兩督軍動靜

[illegible]

勇敢なる波蘭軍 猶太人の暴行言語に絶す 兵卒は過激主義を知らず

米所著電＝波蘭軍は五月十八日完全にキエフを占領し今や其の一部はドニエプル河畔の橋頭堡を保有し死者狂ひの過激派軍の逆襲を總て撃退しつゝあり同河畔の戰線を視察せる某國武官の談に曰く波蘭軍は十分なる戰鬪能力を發揮し軍紀嚴肅にして其の勇敢なる行動は感服に値すキエフの過激派は次第に撤退に着手しつゝあり同地の主なる物品は總て汽船に依り輸送せられ又人質を伴なひたり殘虐蠻行の跡は人をして戰慄せしむるものあるが過激派の要職に在る猶太人の暴行は言語に絶するものあり同地方の農民は皆波蘭軍の占領を喜び之を歡迎せり過激派俘虜の狀況は慘憺たる者にして衣服は破れ靴なし藥品及び食糧缺乏し窒扶斯は蔓延して大部分は一度は之に罹されざる者なし病院に入れる者は多く死亡せり彼等の多くは強制せられて已むなく兵卒となりたるものにして毫も戰意を有せず過激主義の如何なるものなりやを知る者全くなし軍隊の幹部コンミサルは軍隊を擲棄して逃走せり(東京電報)

革命今や危險

莫斯科發某所著＝過激派無線電信に曰く『諸君革命は今や危險の狀態にあり波蘭と戰爭の爲め戰線に軍隊を增遣すると共に農民を增援せんとす吾人の前には饑餓の横たはることを自覺し奮鬪せよ』(東京特電)

過激軍堂々逆襲を試む 波蘭軍慘敗

過激派軍が十二萬の援軍を得て逆襲し來れる爲め波蘭軍は慘憺たる敗軍の已むなきに至れり(倫敦電報)

丁抹勞農通商困難

丁抹駐在支那公使より外交部に宛て丁抹政府と勞農代表は通商會議復活に盡力せるも各國代表が勞農政府と提携を望まざるが爲め見込み無しと報告し來れり(北京電報)

東鐵 橋梁破壞計畫 過激我軍の輸送を妨害すべく

齊多より哈爾賓に歸來せる張將軍は政府に宛て過激派は日本軍の輸送を防害す可く東支鐵道の橋梁を破壞せんと計畫せりと電告り(北京電報)

停戰議定書承認

陸軍省著電＝停戰委員一行十六日烏蘇里に到着したり露軍全權委員の報告に依ればハバロフスク烏蘇里間に於ける露國軍隊指揮官ブルオロフは日露停戰委員の協定せる議定書を承認せりと委員今後の行動は十七日全權委員の烏蘇里歸着を待って決すべしと(東京電報)

山東回答送附期

山東問題に關する支那の回答は廿一日日本公使館に送附すべしと(北京電報)

別報

福州問題は外交部と我公使館にて目下秘密に進行中なるが山東問題の回答文は外交部より二十一日迄に送附し來らざりき(北京電報)

兩陛下行幸啓

天皇陛下には二十五日御發輦御靜養の爲め沼津御用邸に行幸あらせらる可く又皇后陛下には來る卅一日軍艦陸奧進水式に臨御につき其他の御用あらせらるる爲め數日遲れ六月早々行啓あらせらる可しと洩れ承はる(東京特電)

各殿下御降下

過般來の皇族會議の結果現在各皇族の御嗣子にあらざる滿十五年以上の王子殿下は卽臣籍に御降下ある由にて伏見貞愛親王第二王子伏見宮博恭王第三王子山階宮芳麿王山階宮藤麿王久邇宮殿下の各王子殿下には早晩御降下ある由承はる(東京特電)

定例閣議內容

二十一日の定例閣議は午前十時より首相官邸に於て開會原首相以下各大臣全部並に大藏省より主税局長豫算課長等出席先づ内田外相より山東問題に關する[illegible]し帝國政府は支那政府に對し直接交渉を開始すべき旨督促したるに支那政府は國內の輿論反對の爲め、直接交渉を開始する能はざるも適當の時機に於て直接交渉を爲すべき旨回答し來れる旨報告したる後之が對策に就て協議し次で高橋藏相より大正九年度追加豫算編成に關し大體の說明を試み西野主計局長之を補足する所あり終つて追加豫算全部を決定し正午午餐會を共にし午後も續行したるが當日の決定事項左の如し(東京電報)

一、同盟及び聯合國と獨逸との平和條約に係る財產處分に關する件

一、特種權利調査規定設置の件

一、各種財產管理局官制中改正の件

一、印紙を以て歲入納付に關する件

一、海軍禮砲中改正の件

一、北海道帝國大學官制中改正の件

一、人事二件海軍內務兩省所管

伊國飛行將校へ叙勳

近き邊にては伊國飛行將校に對し特に叙勳の思召あり勳三等旭日中綬章を下賜あらせらるべしと拜承す(東京電報)

兩大使長官親任式期

山縣伊三郎氏の關東廳長官林男石井子の英佛大使各親任式は林男來月二日頃著京の筈なるを以て其の上擧行さる可く石井子は來月六日頃出發赴任の途に就く可しと(東京特電)

巖手縣當選者

總選擧巖手縣其後の當選者左の如し(東京特電)

第四區 菊池長右衛門(政新)

第六區 志賀和多利(政新)

財界前途混沌 大局樂觀を許さず

財界は表面稍小康の狀態にあるも其の極夫々整理せらるべきことより一部には其の前途に對し樂觀的意見を抱持するものなきにあらず其の理由は(一)總ての惡材料も一順出盡して四圍に格段なる惡材料の發見さるること(二)諸物價は一齊に暴落し自然生產費を減ずべきが故に輸出を增進すべきこと(三)財界が今少しく安定せば輸出最も懸念せらるる商談の破棄契約の解除は漸次一掃せらるること(四)即くして貿易は豫期に反し下半期に於て輸出を促進し輸出入の決濟に於て非常の入超を見るが如きことなく(五)金融の梗塞は銀行の警戒する一面資金需要の著しく減少せるより自然的に漸次緩和せらるべきこと(六)更に政府は財界の救濟に適當の施設を爲すべきこと(七)各方面に於ける窮狀も稍救はるべしと云ふにあるが如し以上の諸點は樂觀論者として何人も當然想到すべき處なるも翻って愼重に周圍の事情を考察するに財界の衰興を將來に支配すべき最も重要なる問題は輸出貿易の大宗たる生絲賣行は否むに能はざるの如何にして米國財界の如何に左右せらるべきものと云ふべし而も米國の經濟界は近來益々不安の度を昂めつゝあるが故に生絲輸出の前途は濟る樂觀を許さざるものあるに似たり更に生絲に次ぐべき綿絲布は例の救濟問題も全く絶望の狀態にありて

此儘に推移

せんか斯界に如何なる不祥事を惹起すべきやも窺知すべからずして形勢しその結果否か今日の狀態をなさず愈々混沌たり萬一綿絲布界の[illegible]日以上の窮狀に陷らんか東洋貿易は爲めに非常に打撃を蒙るべきは明かにして加之關西事業界の生命たるべきものは全く此綿絲布にある丈け斯界の不安は他に多大の影響を與へ之が爲め株式の不勢をも誘導にべきは免るべからざるの歸結と云ふべく生絲綿絲布の輸出不幸にして不振ならんか財界は根底より破壞せらるるものと云ふの外なく戰時中貿易上に主要なる地位を占めし海運界の如きも寧ろ悲觀に傾けることとて既に一億數千萬圓を減ぜる

正貨保有高

は將來共[illegible]を減ぜしむるにはあらざるべきは勿論輸出貿易の減少の趨勢にあるは全然避け難き處なるべく對外關係に於て以上の如くなるのみか對內關係に於ても時局の異常に膨脹せし事業界は今日迄には未だ幸ひに大なる破綻を暴露するなきも財界益々不況に陷らんか遂には頽難に依つて慘事を見るなきを保し難く且つ又地方經濟は好況の餘澤に依つて資力尚は豐富なるが如きも投機熱の旺盛なりし丈け資金の固定甚だしければ今年の作柄如何に因つては已に

根底に龜裂

の入れることゝて由々しき大事を將來に見るなしとも測り難く金融界が銀行手元の存外昨今潤澤なるに拘らず依然警戒を殆ど改めざるは財界の前途を憂慮せるを實證するものにして正貨が減少の運命にある以上假りに政府當局が如何なる財界振興策を巡らすあるも畢竟は一時的發作を現象するに過ぎずして金融の大勢は依然緊縮を脫せず財界振興の泉源たる貿易と其振興を補助すべき金融狀態にして前記の如くなりとせんか人氣の消長に因り隨時多少の波瀾を實現する場合ありとするも大局に於て財界の前途は愈々混沌として到底樂觀を許さざるべし

奉天旱魃 防穀令發布か

奉天地方にては旱天打ち續き農作物の被害少からず此分にては愈饑饉不可避なるより農民は一般に憂慮し居れるが張巡閲使は自ら齋戒沐浴して雨乞ひを爲し居れり之より先き張氏は各地の穀物の現在高を調査せしめ凶作の場合に於ける調節策講究中なるが[illegible]稍に努め居れり此の上降雨を見ざる可く其の曉に於ては必ず防穀令を發布す可く鮮人の常食たる粟を朝鮮に供給し得ざる破目となる可く假令公許あつても少額に過ぎざるべし萬一に備ふ可く種々研究中なりと(奉天特電)

江木翼氏渡鮮

貴族院議員江木翼氏は滿洲視察の爲め二十六日午前八時半東京驛發京城平壤新義州安東縣を經て大連に出で七月二十日頃歸京の豫定なりと云ふ(東京特電)

横濱中旬貿易

横濱港五月中旬外國貿易は輸出入五千四百十三萬四千六百十五圓內輸出三千百六十一萬七千三百九十五圓輸入二千二百五十二萬六千七百二十二圓差引八百九十萬[illegible]圓の輸出超過を示したり更に本年一月以降の累計に於て三千四百八十八萬三千二十六圓の輸出超過を示し居れり而して輸出の主なるものは前旬に比し生絲の一躍一千六百三萬九千四十七圓の輸出激增にして羽二重縮緬其の他の絹織物玩具レース等にて何れも前旬に比し一割方の增加なり一方輸入の主なるものは實綿及び操綿アルカリ、智利硝石機械類等は前旬に比し相當增加せるが輸入の著しく減退したるは米毛織物等にして殆ど皆無に等しき狀態を示し居れり(横濱電報)

銀行業績如何 財界恐慌の及ぼせる影響

各銀行は來月末を以て上半決算を締切る譯なるが當期の經費は前ほ物價下落の影響を受けず依然として高値時代にあること俸給その他の諸給與も何等減率を示さず旁々支出は前期と大差なき見込なるが收入は期初より

金利の引上

けだし昨今の日歩は之れを前年同期に比し一錢見當の上鞘を示し居れるに對し預金利息は定期年五厘乃至一分當座日歩二厘の引上に止まり[illegible]つき收益は激增し單に收支の關係のみを見れば銀行業績は各行共に未曾有の好良狀態にあれども茲に問題は財界恐慌の直接影響にある[illegible]

決算に際し

如何に拔くかは問題なり次には銀行の所有資產の減價なり一二銀行の考課狀によれば前期の資産勘定中有價證券は殆んど時價近くに計上し居れるが激落せし今日の時價より見れば約二分の一を保ち居るに過ぎず從つて持株計上の資[illegible]

京株無效訴訟 結果如何

京城株式現物取引市場は十五日創立總會を開き開場準備を進めつゝあるが去る十九日京城[illegible]眞繼政治郎氏より辯護士[illegible]本正寛氏を代理人とし會社代表者釘本藤次郎氏を對手とり株式會社創立總會決議無效の請求訴訟を京城地方法院に提起し二十九日午前九時第一回の審理を行ふ事に決定せり

原告主張

原告眞繼氏の訴訟理由を聞くに眞繼氏は二十八日京株創立事務所より三十株の賛成株割當を受けたるにつき氏は株金拂込取扱ひ銀行たる十八銀行支店を經て三十株分の證據金を拂込株主權を獲得したるに拘らず其後發起人は原告に對し株式割當の取消しを通知し來り其結果否か創立總會招集の通知をなさず遂に二十五日創立總會[illegible]

會社側辯明

會社側にては當初釜山日報代表者たる眞繼氏に割當つべき三十株を誤つて政治郎氏に割當てしものにて全く手續上の錯誤に出でしものなれば之を取消したるにて事情判明次第政次郎氏に贊成株の取消を[illegible]同氏に振向けしも同氏は引受を謝絕し來れるにつき拂込みは完全なりと云ふにあり

問題の焦點

廿九日公判の結果果して如何なる判決あるかは豫測し難きも要するに問題は割當して贊成株の株主權を創立事務所が取消し得るものなるや否やにある如し聞く所によれば問題の是非を法廷に爭ふまでには兩者の間に種々の曲折あり發起人賛成株割當方針に對する不公正を云爲せる事情も加はり居れる如く關係はコヂレ切り妥協の餘地少く甚だ面白からざる雲行きなれば何れの勝となるも結局覆審法院より高等法院に上告まで進むべく最後の判決までには相當の時日を經過す可乎

市場の前途

若し會社側の敗となりし場合は如何と云ふに假令市場の開業をなし居ることも即時市場は休止して發起人の三十株を活かし更に創立總會を開き社務の進行を計らざるべからざるにつき一月內外の休場は餘儀なからん尚さる場合に際會せば釘本氏は從來の經過を公表し一切の市場關係を絕つに至るべしと傳へらる

京株準備漸進 仲買人詮衡

京城株式現物取引市場の仲買人は京城並に地方及び內地の希望者六十餘名に達し居れるが新役員は右の採用詮衡に著手したり聞く處によれば同所の仲買人定員四十名以內なれど當初三十名を採るべくその大部分は無論京城の同業者を拔き地方及び內地の希望者は少數ならんと

假事務所

役員の總督府屆出には過般終了目下登記の手續き中にあり市場當局は前項仲買人の詮衡を進むると同時に明治町江頭病院前の敗地に假事務所兼立會所をバラックにて建築する事となり兩三日中入札に附し約一ヶ月にて竣成せしむべきが建坪約五十坪見當なり

開業期

開業期に就ては諸種の說あれど天日事務の發表する所によれば七月一日の開所豫定にて役員側に成算ありと

飲料需要狀況

昨今麥酒サイダー等の飲料界の需要期に入りたるも未だ其初期なるを以て一般需要者の購買狀況に就ては尚今後の盛夏期に入らざれば俄に豫測し難きものあるも唯茲に見遁すべからざる現象は曩に財界好況時に際し內地に於ける麥酒清涼飲料の製造會社は頻りに其造石高の多からんことを期し鮮內各地特約店に於ても前途需要激增と販賣價格の引上を見越して買込みたる關係上一般に手持ちとなり居りたる場合最近の財界動搖商勢一變に際せることゝて製造會社は特約店に對し代金の督促急なるものあり殊に某會社の如きは製造品の手持尚多きやにて急促に買掛かんと焦り氣味となり其關係特約店に對し安價販賣を提供せんとしつゝあり特約店も亦資金關係上之を歡迎する模樣なるが又某會社の如きは此際斷じて安價販賣には不贊成にて不賣なれば賣れる迄待たんとて持久戰を執らんとするが如き兩者何れの策が今後の需要期に於て好成績を示すべきか頗る興味ある問題なり

財界閑話

還回の恐慌による商品と株券と不動產の暴落で日本の富は百億近く減つたらうと云ふ▲商品を有する商人土地家屋や株券を持た資產家や非資產家は其資力の減損甚だしく皆痛がつてゐる▲今度の動搖で痛手を受けぬものは結局何もない貧乏人だとある席で話が出ださうだが…▲仔細に考へると商人にも一つ影響のないのがあるそれは貴金屬商だと云ふ▲成金の相場は好景氣時代も不景氣時代も一匁五圓を動かぬ▲所が此の道の人も亦悲鳴を擧げてゐるらしいナゼかと聞くと寶石類の値下りが甚大なためである▲世の中がかう不景氣になるとさしむき寶石類などは見向くものが激減し相場は意外の安値におち込んだ▲して見れば商人は一様に苦鹽を嚙み潰したやに面をしかめてゐる譯だ

煙草耕作狀況

大正八年に於ける煙草耕作情況を調査するに內地種耕作人員一萬一千五百六十一人同耕作面積二千五十八町三反同收量五十四萬五千六百廿九貫外國種耕作人員五千四百三十八人同面積千四百十町五反收量三十八萬四千九十七貫在來種耕作人員六十七萬五千八百七十八人面積一萬四千四百八十一町收量二百八十九萬三千七百二十五貫合計耕作人員六十九萬二千八百六十一人耕作面積一萬七千九百四十九町九反收量三百八十二萬三千四百五十貫にして右の中販賣用の耕作人員は十萬八千百廿二人同耕作面積一萬二千七百三町八反同收量二百七十八萬二千五十二貫自家用耕作人員五十八萬四千七百三十九人同面積五千二百四十六町一反同收量百四萬千三百九十九貫なりと

第二次操短說 綿絲昂騰す

綿絲界の慘況救濟策として京阪有力紡績會社に第二次操短問題の講究されつゝある如く右の影響を受けて廿一日大阪三品相場は當限三百六十九圓先物四百零八圓に昂騰し二十二日前場は當限更に一躍して三百八十五圓先物四百零五圓の確つかりを示せり但し株式には好影響なしと

政務總監設宴 醫學會出席者招待

水野政務總監は廿三日正午より朝鮮醫學會出席者約二百九十名を總督府醫院に招待し茶菓の饗應ある筈なりと

慈惠醫院長招待

五月廿二日午後七時より水野政務總監は慈惠醫院長會議の出席者を總督官邸に招待し晩餐會を催すべしと

兩博士招待

二十三日午後七時より朝鮮醫學會に出席せる田代木下兩博士を招待し芳賀醫院長外十七名を大和町官舍に招待し晩餐會を開く筈なりと

殖銀拂込催告

朝鮮殖產銀行の新株第一回拂込みは本月七日を期限とせるが尚ほ未拂込者あり右に對しては六月十日まで延滯利息を添へ拂込まざれば株主たるの權利を失ふに至るべし

森鐵分配案

朝鮮森林鐵道會社は本月末日東京に株主總會開催當期決算(九年二月一日より四月三十日まで)を附議すべく其利益金處分案左の如し

利息及雜收入	三六、二四五、一〇
政府補助金	二、二四七、四六
合計	三八、四九二、五六
內	
法定積立金	一、八一二、二六
別途積立金	八、六八〇、三〇
株主配當(八分)	二八、〇〇〇、〇〇

券番株拂込延期

本月末を以て第一回拂込期させる京城券番は金融逼迫の際につき來月三四日頃まで延期する事に決せりと

運貨計算率

日支旅客手荷物及び小荷物聯絡運輸の運賃金計算に適用すべき換算率を銀百弗に對し金百八十三圓の割に改正し五月十八日より施行せり

秋山大將動靜

特命檢閱使秋山大將一行は廿一日午後五時五十分元山著列車にて來元廿二日朝咸興騎兵隊視察に赴き廿六日再び來元の上羅南に向ふ豫定なり(元山特電)

政務總監歸城

釜山 大邱に出張中なりし水野政務總監は二十一日午後八時歸任せり

山東回答何の狀 直接交渉諾否には言及せず

廿日迄に北京政府にて決定せる山東回答文の內容下の如し『條約調印されず國民反對なれば日本の通牒に答ふる能はず』云々と爲して直接交渉の諾否に就ては何等言及せず(國際通信＝北京電報)

福州意見接近

福州事件に關し十九日山內書記官と陳外交次長との會見にて意見稍接近し半箇月以內に圓滿解決を告ぐ可しと(國際通信＝北京電報)

公會私會

○拓殖局記者團來鮮 拓殖局の研究會と稱する同局出入記者團一行十二名は二十二日東京發滿洲を經由滿洲各地を視察すべしと

○大邱公設市場行運賃 近く大邱に開設せらるべき大邱公設市場行貨物の運賃は規定の三割引を爲す事に京管局の承認を得六月十六日より九月十五日迄之を實施すべしと

▲軍司令官招宴 宇都宮軍司令官は陸大見學團宇垣中將以下二十二日午後六時軍司令官邸に招待し晩餐會を催し在龍山の各部隊長多數列席したり

▲陸軍大學團講演會 軍司令部にては入城中の陸軍大學見學團一行六十名の爲めに二十二日午前八時三十分より步兵第七十九聯隊將校集會所に於て朝鮮に於ける戰略戰術に關し約一時に亘る講演を爲したるが同校長宇垣中將並に同校教官も列席したり

人事消息

▲小河原學務課長 學事視察の爲め五月廿五日より十八日間の豫定にて咸鏡南北道管下に出張を命ぜらる

▲山梨陸軍次官 廿一日夜奉天より來京(奉天特電)

▲鈴木正博士(大連內科醫長) 滿在の途廿二日夕北より通過南下

▲チチーノフ氏(露國鐵道長官) 一行二人同件二十二日夜京城通過內地へ

▲陸大師友見學團 宇垣中將以下一行二十二日夜退城

▲田代博士(帝大教授) 一行三名二十一日午後十時卅分著列車にて來城朝鮮ホテルへ

▲西村殖產局長 廿一日夜八時歸任

▲岡奇褫氏 豫て劍橋大學に入學中の處二十三日午後七時廿分著列車にて內地より歸城

▲神村大佐(軍司令部課) 二十二日朝師團幹部演習視察の爲め出張

▲佐藤一郎獸醫 北鮮地方出張中の處二十一日夜歸任

▲鈴木一來氏(東拓京城支店長) 廿一日來城

▲阪木東拓江原支店長 同上

▲安井東拓金堤支店長 廿二日來城

▲上田東拓元山支店長 同上

▲木村庄平氏(醫學博士) 二十二日朝上陸十時北行(釜山特電)

▲柳原九兵衛氏(福井選出新代議士) 同上(釜山特電)

寸塵

露國過激派軍は續き波蘭及少壯[illegible]で大敗し勞農政府の基礎危くなつたと▲莫斯科の電報は依然沈默を守つて歐露の天地は真つ暗闇である▲レニン政府の顚覆莫斯科の大動亂など評判されて居る▲莫斯科の[illegible]は續々傳へらる・がまさか夫れ程の事もあるまい▲沈默程薄氣味の悪いものはないから神經過敏な連中はまだく諸種の風說を出さうが兎に角莫斯科の電線不通は世界の人々が同じく異樣に思つて居る處である▲日本の變の總選擧も監獄から當選した者もあるが米國の社會黨は目下獄舍に勞役中の政治犯デブス君を滿場一致で次期大統領候補者に推薦して居る▲其の宣言が面白い曰く『清高なる氏の人格は近世の基督とも謂ふべし』だとサ基督も地下で泣いて居るのだらう▲今度北京駐在米國公使となつたチャールスクレーン君は有名な排日派だ▲同君が之から何云ふ態度を取るか興味がある事だらう▲佛國政府は奢侈品の輸入を絶對に禁止して居るが米國も既に奢侈の取締をやつて居る▲世界の整理時代に對する各國人の覺悟は偉觀▲獨墺の苦痛を唱へつゝ依然として此の方面は未だ花やかな夢裡に漂つて居るらしい

氣象日報(廿二日)

[illegible]

天氣豫報

[illegible]

[illegible]府令を以て公布の筈なるが全[illegible]道に於ては其後改變する所あり全部一齊新設に依らひ一躍に[illegible]を急ぎ其の實現期待されつゝあ[illegible]なり其後任として小林剛一氏[illegible]任せるが之が更迭披露の爲め二十三日午後六時半より主なる官[illegible]數十名を釜山鐵道ホテルに招[illegible]の事となり氏が後任として[illegible]
○貨物主任更迭　釜山驛貨物主任湯川貴吉氏は今回京管局に榮轉[illegible]

面事務所落成　（江原道）

[illegible]方有志約五百名にして同日之が見物の爲地方より集合せしもの約二千名を算し盛況なり（春川）

支那學院設置
巴里大學に＝四庫全書貸與

巴里大學に支那學院を設置する事となり之が創設者たる前內閣議長パンルヴエ氏は既に支那に向ひ出發せるが今回支那より同學院に支那第一の藏書たる四庫全書を貸與する事となりたり同書は北京に一奉天に一熱河に一南京に一焦山に一總て五部あるのみ最も貴重のものなりと（北京電報）

浦鹽商議開始

革命軍司令長官アイシーは（一）後貝加爾地方の戰鬪停止（二）セミヨノフ軍の武裝解除（三）日本軍の撤退等を基礎條件とし日本軍司令部と商議開始の權限を附與され日本軍司令部は右に賛同し代表を指名せり（浦鹽電報）

過激原料輸送動員

過激派政府派遣委員は西伯利亞の原料品をオビ河口に搬出せん爲め海上輸送動員を爲せり（浦鹽電報）

內政干涉前提
容代理公使の電照

駐米代理公使容揆氏より外交部に宛て新銀行團は五百萬磅の借款に應ぜる後未成鐵道の統一に著手する由なるが之各國が支那の內政に干涉する前提なれば如何にするか方針を電示され度しと打電し來れり（北京電報）

國防計畫と財源
內容は前議會提出の分と同樣

臨時議會に提出することに決せる新國防計畫は第四十二議會に提出せるものと其の內容に於て何等相違なく即ち陸軍に於ては大正九年度より向二十二年度迄の總額既定支出額の增加を計上し海軍に於ては大正九年度より同十六年度迄總額八億六千三百九十七萬七千圓を同限增加計上せんとするものにして同時に之が財源としては所得稅酒稅兩稅の改正に依る增收年額一億三千五百卅萬二千圓（大正十二年度以降平年額）を以てし右增收計畫の平年度分に達する迄九年度以降三ヶ年間は減債基金繰入金三千萬圓を臨時補塡財源として充當すべき事亦當初の計畫通りなり而して之が重要財源たる所得稅の改正は或一部人士の反對するに拘らず再び改廢を加ふる事なく前議會に於ける政友會修正通りのものを再び提出するに決し居れり又議會解散の結果同計畫は自然四ヶ月間遲延し假令臨時議會通過後著手するとしても最初の豫定通り初年度は八百二十六萬八千圓（既定計畫九千九百九十萬九千圓）の事業を本年度末迄に遂行せんことは事實上不可能なると共に其の財源たる兩稅改正案も其の實施期遲延の爲め最初の初年度增收計畫五千七百三十一萬三千圓中四月より七月に至る四ヶ月分二千萬圓の收入減を餘儀なくせられたるを以て已むなく右二千萬圓の減收に該當する程度に於て事業を後年度に繰越し大正十年度以降豫定年割額を增加し極力事業の進捗に努むべく而して著手期遲延の爲め國防計畫其ものを縮小するが如きことは斷じて之なく右二千萬に相當する事業を改めて此間の各年度の通常議會に於て八年度剩餘金を財源として追加要求するが如き姑息の手段は敢て採らざるべしと財務局は言明せり（東京電報）

臨時列車廢止

旅客輻輳緩和の爲め三日より實施したる名古屋下關間下關東京間臨時列車は成績面白からざるより廿一日限り廢止せり（下關電報）

不正漁業撲滅
施設の急
慶南近海鯖漁の盛況と正當漁業慘狀

朝鮮巨濟島夏鯖漁期は例年五月初旬より六月中旬に至る約五十日を盛漁期とす然るに本年度は海陸一般に季候遲れ爲に內地通ひ漁者の大半は未だ出漁せざる時に當り

長承浦 大用組及び其他附近の市來網約五十組の正漁者は米價騰貴諸物價の多額を顧みず諸般の準備を整へ初漁期を期待し居たりしに俄然五月十日頃より鯖大群長承浦東南一面の海岸に顯はれ時節的に今日に至る間一日一張二三萬乃至十八萬尾の捕獲をなし來れるを以て茲に於て長承浦灣

入佐村 有志は協力し發動機船及び臨時買收商船五六十隻を招致し特別移出稅關所の手を經て順次內地及び釜山に搬出其の價格は一尾十錢乃至十二三錢にて賣却せられ釜山稅關署監視員の巡視も亦之を認め且水產試驗場の指導の下に所謂官民一致奮進の結果近年稀有の好漁況と大いに樂觀し居たるに不正漁業者は

欲知島 東西、數百隻の[illegible]に使嗾せられ徑るの某大資本家に使嗾せられ漁獲物は鮮魚或は鹽鯖として沖合より一尾二錢乃至三錢にて買收內地直航の密貿商人漸次附加し魚價を一變せしめ法令を格守し計畫せる正當漁業者に莫大の損害を蒙らしむるに至り實に筆紙に盡し難き

修又憎 たる狀を呈せしめたり茲に於て入佐村有志は稅關、水上警察、水產組合に急報の結果釜山稅關に於ては汽船を急派せしめ水產組合員警察官吏を乘込ましめ欲知島附近に出動取締をなしたるを探知せる密漁船は早くも逃走其影を沒したり然るに彼等不正漁者を使嗾したる某々

資產家 發動其他は昨今長承浦灣に出入成規の手續をなするの有樣なり茲に於て吾人は其の鐵面皮なる言語に絕する徹底的取締に適當なる切望する彼等取締の方法としては汽船の新調を急務とし尙此運送者をして漁業法に依る水產組合に加入せしめ以て漁業者と親密に引をなさしめ同時に不正漁獲物を買收せしめざるの規約を設け運送業者、販賣問屋、漁撈從業者の

三者が 一致を以て改善の策を講じ彼等の撲滅策を講ずるの一大急務たるは言を俟たず因に本年鯖漁期共に例年より約二割方大形にして曾て見たる事なき大鯖七八十目位のもの眞黑に流れ網に混刺捕獲あるより察すれば全く黑潮の接近關係上大漁況ならん（釜山）

群山客月貿易

群山港四月中貿易狀況を聞くに輸移出重要品價額は米穀二百十五萬〇五百八十四圓棉花九萬二千四百圓肥料二萬四千七百三十五圓等にして輸移出總額二百二十七萬四千〇十六圓一月以降輸移出額累計一千〇三十一萬三千〇七十五圓となり輸移入重要品價額は粟十四萬九千五百九十八圓小麥粉三萬三千七百五十二圓食鹽四萬九千四百三十八圓砂糖一萬二千〇五十七圓麥酒二萬千二百四十四圓生金巾シーチング二萬五千八百五十圓日本木綿九千七百三十圓紙類八千百九十四圓鐵條釘及板八千二百三十圓鐵及屑鐵一萬九千六百十五圓鐵釘九千百十七圓等にして輸移入總額六十一萬九千六百二十圓一月以降輸移入額累計二百二十二萬三百四十八圓なりと（群山）

仁川議員選擧
物々しき當日の選擧場

採みに採み競ひに競つた仁川學校組合議員選擧の當日は來た、廿一日午前七時と云ふに既に各候補の

選擧事務所 は華裝を凝らし天幕を廻らし卓子を備へて早くも有權者の入場を賑ふに擁する準備が出來た、何々君選擧事務所の看板は月並に何れの天幕にも麗々と鮮かな標語と指物とも云ふべき各の宣傳目標は雜多の種類を爲して入り亂れ十有八名の軒を並べた假造の事務所の全景は

恰も千日前 のそれに似たり、怎うした物々しい選擧場附近を右からも左からも氣味の惡いほど愛嬌を浴びせられた有權者が恰も牧者に狩り出されたかの如くそれからそれへと打ち續く選擧場には第一受附第二入場口と名簿の對照嚴重に警て

投票用紙を 受取るとそこには選擧立會委員の嚴かな眼が一擧一動を凝視してゐる開票の午後五時果して盡明けの結果はどうなるか（二十一日正午…仁川）

午後五時開票

仁川學校組合議員選擧投票は二十一日午前九時より午後五時迄府公會堂に於て行はれたるが投票人員七百七十七名午後五時開票の結果左の如く當選せり（二十一日午後六時…仁川）

當選者氏名

七十七票　後藤連平
七十四票　推[illegible]浩
六十七　北島俊三
五十九票　中條篤藏
五十六票　中島覺之
四十八票　川添三次
四十八票　白神專一
四十五票　高橋謙三
四十四票　和田友太郎
四十三票　大石秀吉
三十九票　備野憲助
三十五票　板倉伊平
三十四票　平山松太郎
三十二票　藤井八重藏

▲次點者　二五井上藤吾、二四[illegible]、二三今村覺次郎、增田定吉、無効四

謹告

小生儀今回衆議院總選擧に方り自ら揣らず兵庫縣第十二區より立候補致候處幸ひに當選の榮を得候段一に各位の深甚なる御同情と熱誠なる御後援の然らしむる處と存じ感謝措く能はざる處に御座候貿は一々御挨拶狀可差上筈に候得共不取敢以紙上右御禮申上候　敬白

黃海社長 工學士　松山常次郎

演藝案內

黃金館　金町　電一三六三七
天然色活動寫眞株式會社京城釜山一手特約代理店
當る五月廿一日より公開
△實寫　初夏第一回特別大興行
△新劇　大功記十段目　義太夫出語り　全二卷
△連續探偵▽鐵の手袋　第五篇六卷
魔か人か善か惡か野獸の如きヒドンハンドか是何者百萬の大資産はドリスベルグか神は最後に幸なる何者に與へるか最終
○全卷○御待兼れの大寫眞公開
△純映畫劇　深山の乙女
生の歡喜、花柳はるみ嬢出演の寫眞の最中第一新なる御好評の由大なる深山の乙女は三腸大作寫眞中第一の新なる事深山の乙女は中上高地附近の有名なる信州日本アルプスの上高地並に穗高の奇岩雪溪燒岳等の背景及び梓川附近の湖水又は大森林を背景とし滿一ヶ年間にして初めて完成せる近來まれに見る大映畫一日十五日曜日祭日晝夜二回發館

人氣如沸
京城キネマ界の人氣の焦點となれる大正館は昨日より上場の新らしく撮影したる
已が罪
劇は初日直に滿員大喝采大好評を博し滿塲淚の海と化せり
御禮　**大正館**

喜樂館　本町一丁目　電五九七番　館改
當る五月廿一日より特別大公開
滑稽　會社東部[illegible]
[illegible]
眞田三代記
[illegible]
大活劇　戰鬪の跡
[illegible]

▼引續大入御禮▲
○浪界巨頭？
東家**樂遊**
○好機を逸せず御來館偏に願上候
浪花館

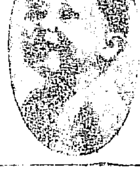
日本活動寫眞會社代理店
電話八七三
大正館
當る五月廿一日より特別大興行
[illegible]
『已が罪』
[illegible]

明治町
電話一六〇番
浪花館
▲浪界巨頭東家樂遊一行
廿三日演題
[illegible]

本町二丁目
電話七八五
壽館
廿三日より向五日間
小庄改め鶴澤紋糸
披露淨瑠璃大會

赤兒（あかちゃん）出來たら　いづみ屋

に乳の
ダブリ出る藥



永年苦心の上發見したる乳の藥（乳の母）は牛乳細き方は九日か三週間服用すれば牛乳ミルクも忽ち不用如何に出なき人にても
乳出なくして御困りの方は一日も早くハガキにて申込あれ說明書を無代にて御知らせす僞物あり乳の母と[illegible]いづみ屋に御注意
大阪市東區東雲町停留所前　發行所　いづみ屋藥房本店
東京下谷區西町二　乳の母發行所　いづみ屋東京支店

上流の貴婦人方が
婦人病の豫防と治療とに
御服用なさる藥は
中將湯ばかりでございます

中將湯の信用は次の效能に因る
◇こしけが忽ちの間に治つてしまふ
◇ヒステリーの人が快活になる
◇子宮病が不思議に早く恢復する
◇血の道を防いで顏色をよくする
◇恢復すれば間もなく子供も出來る

本舖
東京市日本橋區通四丁目
津村順天堂本店
電話 本局 六二番 六三番 六三六番
振替東京 六〇八番
大阪市堺筋大寶寺町
津村順天堂支店

赤玉の一杯

赤玉ポートワイン

近來和洋各食堂に於て赤玉の一杯を呼ぶ紳士淑女が著しく增加して來ました　此一事は國民健康上最も慶ぶべき現象で　斯くて赤玉の一杯が健寶に實際的に愛用されて行くのは　蓋し現代生活の一進步であらねばなりません

七博士推奬の
美味滋養
葡萄酒

朝夕の一杯　百藥に優る

内鮮融和の生きた證據

鍋島家の忠臣洪氏の家庭がその實例

内鮮人には融和の可能性がある

川上昌保氏談

「日鮮人は融和の可能性を持つて居ります夫れに就て生きた證據をお話し致しませう」と前提して氏は語る『今から約三百年前豐公の征明役の時鍋島公も亦從ひ各地に轉戰されたが、恰度晋州に入つた時其附近一帶の住民は遁隱して影も形も見せなかつたが、不思議にもある

巖窟の中に

一人の少年が取り殘されて居つたのを家臣の某は偶然にも發見した、其時少年は何等恐怖の色もなく無心に砂上に文字を書いて居つた、某は直ちに之を公に知らしたが公も憐憫の情から兎に角連れて來させて、遂に少年は君公の側に侍る事となつた、征明の役も收まり公が目出度く歸國に凱旋された時も勿論少年は

お側に侍し

て居つた、此少年は歳を取るに從つて文字も見聞も非常に進境を示した、元より君公の寵愛の力が與つて居る事は言ふ迄もないが、少年は遂に侍講に迄拔擢されて重く用ひらる・に至つた、君公の薨ぜられた時、此少年は立派に切腹して殉死した、即ち此少年が鍋島家の忠臣として有名な洪浩然である洪が殉死の時遺書として

忍と云ふ字

を書いて居るが、今も尚は鍋島家の家寶として傳へられて居る、降つて洪家の第四代の主人も君公に殉死をして居る、今第十一代の當主は洪太郎と言ひ顧問で牧師をして平和に使徒として敎化に盡して居る、其弟の純一氏は日本銀行の調査役、末弟の泰夫氏は憲兵少佐として目下東京司令部に仕官して居り其夫人が自分の娘である

夫婦の中に

出來た娘を忍と呼んで當年六歳である、忍と命名したのは勿論先祖が殉死の時遺された遺書忍に從つたのである、私は以上の一例に據つて鮮人の同化性に富める事を認めるが如何に鮮人に同化の可能性があると言うて、鮮人に接するに蔑視の態度を以てし附着するに年月を以てせなければ不可能である

此條件さへ

完全ならば必ず鮮人は同化し得ると信ずる又鮮人の一部中には治鮮政策に對し誤解を抱いて居る者があるも即ち其方針は徹底せず[illegible]リタリズムを吹聽して居るからと考へて居る私は寺内、長谷川總督時代は或は此の傾向がありはせぬかとの懸念も無かつたでは無いが現齋藤總督になつてからさうふものは全然其方針も一變して鮮かな文化主義になつて居る、併し未だ鮮人中には之れを

自覺せぬ者

もあるらしいのは遺憾である私が朝鮮に派遣せられた警官を慰問した時の大なる目的がある、即ち吾官は直接鮮人に接觸して吾が當局施政策の如何を知らしめる急先鋒である、若し警官諸君に間違つた考へがあつたなら、如何に齋藤總督、水野政務總監が一生懸命に文化主義を布いたからと云つても何の役にも立たない、さらば警官諸君の任務は實に重大である、實際朝鮮で

内鮮合同の

事業をなし二萬人もの内鮮人が同じ釜の飯を食つて居るのは吾が内鮮人を併せた警官の外にはない、此點から言ふも吾が警官諸君の遣り方如何は内鮮融和に大なる影響がある、私は在鮮警官諸君に大なる同情を表すると共に是非内鮮の融和に力を盡して貰ひたいのである、次に外國宣敎師が獨立の煽動をするとか言ふ噂があつたが之等は

米國牧師が

常に治鮮政策に對して深刻なる批評を下す等の事から誤解を招いたのであらう宗敎家は宗敎の立場がある、米國宣敎師は此點に付き充分なる注意を拂つて貰ひたい此證據には英國佛國宣敎師等には此醜の聲を聞かない之れは全く獻身的に神の道を傳へるのみで何等他の事に關係しないのに基因する、要するに私は鮮人は同化の可能性があると斷言して憚らない云々（東京支局）

東京大相撲夏場所

八日目勝負

八日目は曇天なるも好取組多き爲め早朝より觀客詰め掛け大入の盛況を呈せり（東京特電）

勝		預
大の高	寄り切り	鯱鬼
一湊	下手捻り	土州山
白岩	押し切り	駿ヶ嶽
黒瀬川	吊り出し	達の矢
射水川	手繰出し	光風
友の浦	押し切り	小松山
大門岩	掬ひ投げ	大鳴門
福柳	寄り倒し	紅葉川
小牛田	渡し込み	大の里
源氏山	休	三杉磯
栃木山	押し切り	阿蘇嶽
太刀光	下手投げ	摩耶颪
若葉山	捻り倒し	能代潟
矢筈山	引き落し	御西山
鶴ヶ濱	踏み切り	阿久津川
大戸平	寄り倒し	駒泉
藤の川	引き分け	東雲
兩國	送り出し	琴ヶ浦
宮城山	寄り切り	清瀬川
千葉崎	寄り切り	釋迦嶽
大錦	持ち出し	大潮

清瀬に勝つた宮城

▲大門岩に大鳴門は右四つ鳴門の出鼻を大門の掬ひ投げ極まつて大門の勝▲福柳に紅葉川は右四つ福無雜作に寄り倒して福の勝は呆氣なし▲小牛田に大の里は好取組なり右四つ採合ひ小牛田は呶の下手投げを殘し右に渡し込みて小牛田の勝は大喝采▲源氏山に三杉磯は源氏病氣の爲め休み▲栃木山に阿蘇嶽は栃木右差し左筈にて一氣に押し切り栃木の勝は是非もなし

中入後

▲太刀光に摩耶颪は左四つ太刀の下手投げ極つて太刀の勝▲能代潟に若葉山は左四つ若葉得意の捻り極つて若葉の勝▲御西山に矢筈山は突き合ひ矢筈の引落し美事極つて矢筈の勝▲鶴ヶ濱に阿久津川は突き合ひ右四つ寄り合ふ中阿久津に濟み切りあり鶴の勝▲大戸平に駒泉は左四つ大戸掬ひ投げを打ち殘るを寄り倒して大戸の勝▲東雲に藤の川は突き合ひ右四つ投げ打ち合ひ水入後動かず分けとなる▲兩國に琴ヶ浦は左四つ掛け小手兩國の右を引つ掛けて小手投げ打ち出して兩の勝▲宮城山に清瀬川は突き合ひ左四つ宮城下手投げを打ち殘るを寄り切つて宮城の勝▲釋迦ヶ嶽に千葉ヶ崎は左四つ無造作に寄り切つて千葉の勝▲大潮に大錦は突き合ひ輕々と持ち出して錦の勝（打出し六時二十分）

九日目取組

土州山（若葉山）（黒瀬川）
八甲山（鶴ヶ濱）（一湊）
射水川（矢筈山）（阿久津）
摩耶颪（友の浦）（能代潟）
大戸平（大鳴門）
將遜嶽（御西山）
紅葉川（猪鼻川）（大の里）
兩國
大潮（三杉磯）
福柳
大錦
白岩（大の高）
遠の矢（東琴ヶ浦）（雲）

千葉崎　栃木山（本社懸賞）

（小松山 鞍ヶ嶽）（小牛田 太刀光）（藤の川 大門岩）（阿蘇嶽 駒泉）

華香畫伯の金剛山探勝

三週間の豫定で

京都の郡路華香畫伯は豫て朝鮮金剛山登山を思ひ立ち居たるが十九日京都驛發汽車にて門下生三名を引連れ渡鮮の途に就けり出帆に際し氏は語る「近來畫家の外遊が流行するからとて必ずしもそれにカブれた譯でない金剛山は豫て一度登山したいと思ふたがどうも機會がなくてゐたが盛夏になれば鐵道院其他で登山の便利を圖つて與れると云ふ事を聞いたが自分等としては新綠の候の同山の風景を見たいと思ふから特に此頃にした往復約三週間程の豫定で海金剛にも廻り歸途は高麗百濟時代の遺跡をも探りたいと思ふ（京都）

統天敎

梁起鐸氏等の　統天敎が五月廿日翠雲亭にて開敎

併合前特種の新聞記者として著名であつた梁起鐸氏は過般來其筋の諒解を得て東亞日報に從事して居つたが今回邊泰悳、任毅淳、吳成龍、韓翊錫、張鎭宇、康星九、申泰恒、李弦氏等と計り『統天敎』と云ふ一種の宗敎を刱創し二十日京城嘉會洞翠雲亭の本部に於て開會式を擧行した其趣旨書に曰く

（前略）天地は萬物の宗にして人は萬物の鑑なり。是に於て天と人とに間なく人と物とに分あるを知る。人心物を逐ふて進めば即ち凡となり愚となり道心天と合すれば即ち聖となり哲となる。聖凡の分是に顯らかなり（中略）惟ふに我東方に上古神聖誕降以來

道德は崇尚

に極まり敎化は全盛に穣りしが中古に至りて仙敎なる者有り國敎となり溥博不偏、外來之各敎を統一し之をして其中に涵育せしめたり各敎統一の聚我邦に始まる（略）然り而して請ひ問ふ今日宗敎界に能く其の徽を發し其妙を得其の正を覩る者果して幾人乎ある。無きに非ずと雖も而も

其の人に難き

也吾人之を觀察し之に慨歎して一大宗敎を創立し前聖統一の遺緒を承け現世派分の各敎を聯合し名づけて之れを統一敎と云ふ。此の敎門にして大に開くれば即ち大道正し大道正しければ即ち天下人に行はれざる無し突彼の覇道の一方に雄たるも何ぞ王道の天下に普きに若かむ

軍國主義の

威權を揚する何ぞ道德主義の優遇に逵に若しむ哉（略）故に吾人は以て道主と爲し前後聖人を以て敎主と爲し而して別に道主敎主を置かず（略）以て本敎の宗旨を發揮して遍く東方に始め遠きは他邦に及ぼし千數萬宗を一原に同歸し以て世界的大宗敎となし地球全體をして

一大靈國たらしむれば

即ち堂々たらさらむ乎是れ本敎を創設する所以也（下略）

趣旨書の大體によれば玆に一つの宗敎を起し朝鮮に於ける各敎各宗は素より世界に於ける宗敎を統一せむとする實に一大企てであつて之れが趣旨書の如く果して如何なる程度迄行はる・か或は全然行はれずに終るかは

將來の見物

であらう本敎は廿日やつと產聲を擧げた計りで未だ職制や任員の組織も纏まつて居らぬ樣だが梁氏の語る所に依れば庶務部、研究部、交際部、經理部等を置き研究部では主として他の東學其他の敎を研究し該敎人と討論し敎旨の融合を計り随時統一の步武を進むるのであるさうな趣旨書に附せる

本敎の槪要

は左の如し

第一條　大道を統一せしむるは是れ本敎の主旨なり
第二條　天理を存じ人道を正しうするは是れ宗旨なり
第三條　六大洲に布敎し敎を萬世に垂るは是れ目的なり
第四條　各敎を聯合し一大宗一敎を成立するは是れ誠說なり
第五條　各敎を合同し講演且つ研究するは是れ功用なり

敎徒續々入城

大祭參加の爲

侍天敎、靑林敎等の各大祭參加の爲め各地信徒の入城するもの踏續として廿一日夜まで入城者は侍天敎徒二千九名、靑林敎徒三百三名なりと

一口に五月蠅と云ふが全く蠅位いうるさいものはありません、天井が眞黑になるほどたかつて居ます、硝子製の蠅取器で之を取る時はよく取れます、そしてよく逃げます

警官の歌

應募四百餘篇　中警察が一等

國民に警官の思想を普及する目的で警官講習所は五十圓の賞金を懸けて「警官の歌」を公募したが四月末に締切つて應募總數四百十三篇に就き佐々木信綱氏松井講習所長等が選の結果一等一人二等二人を左の如く決定し作歌は何れも音樂學校講師[illegible]助敎授の手で作曲中である入選者及び一等入選歌は次の通りである

（一等）[illegible]　（二等）[illegible]

▲京城勞成山家の[illegible]先月末内地から來てお披露したばかりなので馴染も薄く余りお座敷へも招ばないので悲觀する氣になり[illegible]

關釜連絡船

出帆　朝六、四〇　夕八、三〇

廿三日　朝、對馬丸　夕、新羅丸
廿四日　朝、高麗丸　夕、景福丸
廿五日　朝、對馬丸　夕、新羅丸

連絡船上陸客

[illegible]

お寺と敎會

▲日本基督敎會[illegible]
▲京城基督敎會[illegible]

急告　投賣時毛布　特別金貳圓　日本實用被服株式會社

倉持の中古靴　倉持式總ゴム靴　新品ボックス本長靴　海軍短靴　倉持商店

梅毒、淋病、婦人、皮膚科　香山醫院

梅毒に苦しむ人は未だ知らざる人なり

來る二十五日より　開業廣告　協成銀行

大島新作君　京城學校組合議員ニ最適任者ト認メ候補者ニ推薦致候

鳩居堂の[illegible]エノグ　十二色　壹圓參拾錢　大形六色　壹圓　二號八色　五拾錢　三號六色　貳拾五錢　京都寺町　熊谷鳩居堂　電話上百九十　振替大阪六三八

京城自動車講習所

伊太利飛行機は 本日新義州へ

フエ中尉先づ飛翔し來らん

二十二日北京發軍司令部著無線電信

伊國飛行機は天候の都合に依り二十二日は飛行せず二十三日出發の豫定なり

日伊兩國の國旗を翳して

遠來の珍客を待てる新義州の歡迎振り

廿二日朝來雲深かりしも午前九時頃よりは天心より地平線に至る迄碧拭ふが如く絶好の飛行日和となれり東北の風僅に二米突を算するのみ當局並に新義州官民の熱誠を以て造られたるアーチに交叉したる日伊兩國々旗は宛ら航空の勇士を迎ふる如く翩翻として飜れり昨秋十月より待ちに俟ちたる事とて遠く龍巖浦さては對岸安東縣鎭江山附近より之を見んと殺倒する者夥しく新義州安東兩小學校生徒は手に日伊兩國旗を翳して着陸場の西端に連らなり唯空を眺めて機影を認めんと囁きつゝあり風稍出たるも風速四米突を出ず（新義州特電）

一日も早く東京へ

著きたいと焦慮つて居るフエラリー中尉

一機先づ出發せん 北京新義州間は五時間で飛行

廿一日北京發同夜京城司令部著電　青島北京間の飛行に際し故障の二機同行を希望する旨の當局見込め二回迄叢辯したる程なれば直ちに伊國飛行將校並に詳細なる機體の點檢及び燃料整理をフエラリーマシエロ中尉に傳へたるにフエラリー中尉は餘り健康を害さざるべからず出發困難の状態にあり從つて右同行不可能なれざる故成べく早く目的地に著く事を希望し但し朝鮮海峽通過は成べく東京に著く事を希望し又マシエロ中尉の飛行機は日本側に御迷惑を懸けざるを注意す可し　一機同行もし

しと答へたり右の外フエラリン中尉は伊國出發以來同一の飛行機にて何等故障無く先頭第一に北京に到著せるものなれば其心事に同情すべき點あるより成る可く本人の希望を尊重するを可なりと信ず伊國準備將校同公使館にても

飛行其ものには餘り干渉がましき事を避けつゝあり又兩中尉共連日の歡迎に疲勞

飛行中止で

見物一萬落膽す

北京方面天候不良の爲飛行中止見物人一萬落膽す（二十二日新義州特電）

を慰する暇無く睡眠不足にて却つて迷惑しありて最大の歡迎は其大任務終了の後東京に於て受けん事を切望しありフエラリー中尉は廿二日朝七時北京發新義州に向ふ事となれり飛翔約五時間を要す可し

伊機歡迎會

京城著の當夜開催

京城府に於ける伊太利飛行機歡迎會は伊機京城著の即夜朝鮮ホテルに於て開催の筈なるが會費は金五圓也にて二十三日午前中迄に京城府廳庶務係又は電話六百六十六番に申込を爲せば可なり

公休日

善用方法として差當り店員慰勞會開催

公休日に於る店員慰勞會開催の件に關し廿二日午後四時より府内大平町基督教青年會で委員の協議會を開催した主催者たる青年會側は丹羽幹事、渡邊高等法院長、秋月牧師等で木村三越支店長、本吉齋一高井建次牧大澤商會支店長新聞記者等にて十數名の委員懇談を重ね愈々來る六月六日を期し基督教青年會主催となり日の出小學校又は高女校講堂に於て盛大なる店員慰勞會を擧行する事に決定した。未だ當日のプログラムは確定せぬが餘興は講談落語手品音樂等ズーと碎けて面白い蜜めにし店主側の接待に數百の店員を面白可笑しく遊ばせる趣向だとか。

新代議士

佐々木 廿日夜歸城

岡山縣の選擧界に打つて出で半年榮冠を贏ち得たる京畿道第二部長佐々木志賀二氏は二十一日朝釜山通過同日夜入城したりと雖も出席し得る由にて既に約百五十名の申込者ありと

新博士

總督府醫官 有馬氏外一名

總督府醫院醫官有馬英二青森縣立病院長近藤庫兩氏は論文提出中の所不日醫學博士を授けらるゝ事に決せり（東京特電）

午砲のお休み

＝移轉工事の爲＝

從來漢陽公園にて發射されたる午砲は今回愈々善隣商業學校後方丘陵上に移轉する事となり來

滿鮮の野の戰跡に無量の感慨を覺えつゝ

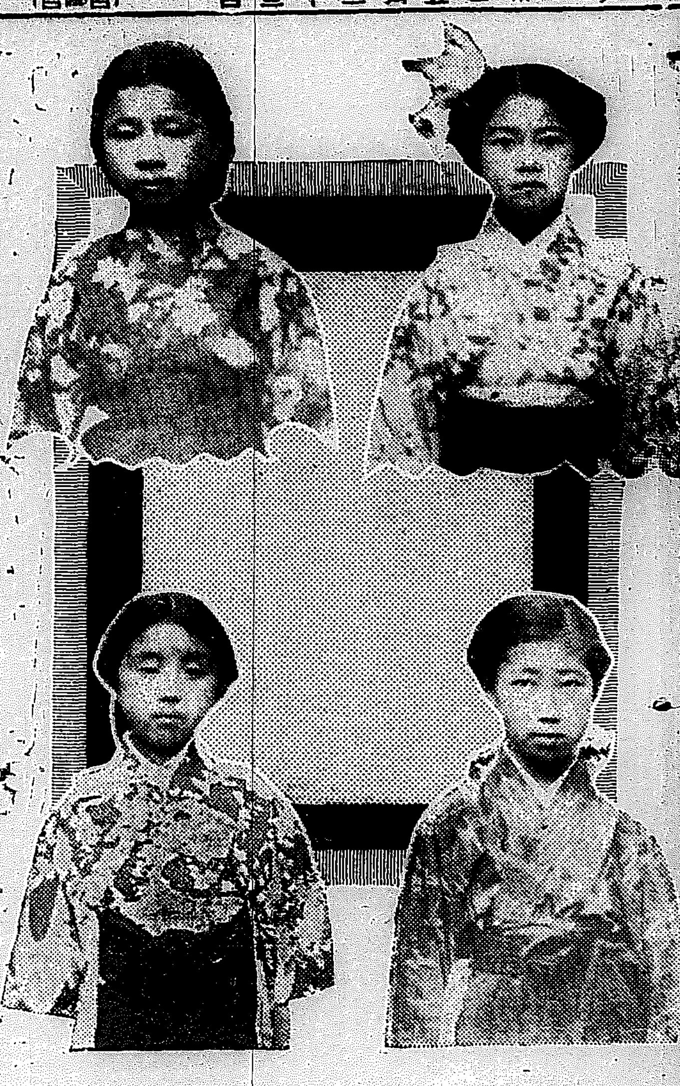
陸軍大學生一行入城

改造され行く支那軍隊は將來恟るべきものであると 校長宇垣中將は語る

陸軍大學生支見學團一行六十名を教官五名と共に引率し二十一日入城せる同校長宇垣中將の車中談左の如し

去月中旬大連に上陸爾來一ケ月以上の日子を費やし滿洲で旅順、遼陽、沙河、公主嶺、奉天、吉林、長春、哈爾賓の各地、安東で下車して折柄の増水で舶で渡る事が出來なかつたので鴨綠江は

陸軍大學生一行入城



榮ある童女（朝鮮神社地鎭祭奉仕）
（向つて右上）川津美代子（同下）入江文子（向つて左上）渡邊豐子（同下）曾我鎭子

姜宇奎判決

來る廿七日

爆彈犯人姜宇奎の上告判決言渡しは來る廿七日午前九時より高等法院法廷に於て開廷さるべしと

る二十五日より二十九日迄の□毎日の午砲を中止する由

殺人子爵判決

懲役十二年

殺人子爵桑原孝長に對する控訴公判は廿一日午後一時大阪控訴院に於て民事部控訴部何れも棄却せられ第一審通り懲役十二年に處すべき旨言渡しありた（大阪電報）

燒失家屋千三百

損害二百萬圓に達せる 安東縣大火

去る十八日午後零時半發火延燒約四時間に亘りて午後六時半鎭火したる事は既報の如くなるが其の燒失家屋は一千三百戸に達し内有數の商店は恒盛泰、隆泰、洞盛泰、永興福、豐隆同、中興泰にて其他雜貨の燒失のみにても二百車以上あり一車平均三千圓と見るも六十萬圓、建築材料、家屋、家財一切を合算する時は尠くも二百萬圓以上に達すべしと（安東縣）

馬車で渡り

見、今朝は平壤へ著し牡丹臺、玄武門、乙密臺等の戰蹟を見學した。書物の上では知じて居る土地であるがいざ實地に臨んでの實地見學は又格別で意外に獲る處多大なるものがあつたやうである。陸軍大學は三學年生に限り年々滿鮮各地の見學を實行し來つて居るが、今回の

一行六十名

中には□□□を知れる者は僅に五六名、□□略同様であるから入□□の異る他鄕に幾多先輩が□血汐を流した山河を□□□日清日露の戰蹟を廻んで一行は到る處に無量の感慨に打たれた樣子である自分は昨年來なかつた而已で三四年御無沙汰して□□□には出張して居る……

西伯利一帶

方は不穩の空氣漲り旅行等も危險の如く傳へられて居るが實際は案に平穩無事にて何等危險の姿を認めぬ、哈爾賓の如きも影響も特別の影響もなく生□□□の商取引等も殷盛に□□んに行はれ過般も日支露三國□合の大運動會を開催地に催した程である。又滿洲一帶は内地の界の漲溢も影響する□□□が如く相當に好況に□□□□滿洲に於ける

名類鮮人の

□□に就ては支那官憲が□□大分注意を拂つて居るやうである……吉林では□□□の兵と其兵舍等を參觀した□□□□の□□□格等も好く揃ひ□□□る立派な兵士であつた。又奉天の□□兵舍、吹事場、浴室等に至る迄整然として完備したものであつた我國人は支那兵と云へば一口に□□視する傾きがあるが□□□□滿く改造され行

支那軍隊は

□□く敬服すべきものがあると思ふ。語り來つて中將は□□一寧し、「哈爾賓長春間に□□□□□は□□□點に□□□□□あ□□□□□

萬一浮薄な

思想や類みにならぬ事を□□□し又は□にする□□□□□□□ならぬ限りは□□□あつての行動□である。現下の□□□は□□□身の爲にも□□□□□□□□能きは能く□□□□□□□□らせられる□□□□□□□□のある處を□□□□□□□□

李堈公殿下の自動車へ

石を投付く 犯人は醉漢

本年十二月□□□□□□□□□□□□□□

列車へ投石

[illegible]

高商運動會

いよ／＼本日 新設運動場に於て擧行

京城高等商業學校□□□□の大運動會は愈々廿三日□□□□□下であるが□□□□□□□□□生が一生懸命の□□□□□は定めし非常の□□□□□のらう。會場には□□□□□□□□結品とも云ふべき□□□□□を許され□□□□□も□□□□□□□□□□學校銀行會社等の□□□□

獄中の松島氏

當選無效を訴へらる 落選した生田氏より

[illegible]

逐日激烈を加へん

學校組合選擧戰

定員十八名に對し 本社藤村氏亦た起てり

[illegible]

定員十八名

[illegible]

三巴爭覇戰

[illegible]

新龍山各町

[illegible]

自動車五百 釜山に陸揚

[illegible]

京城日報社編輯

日鮮人給仕募集

大每優勝旗 爭奪庭球戰

西の方

[illegible]

各地選擧結果

平壤 革新會大捷

報の如く平壤學校組合議員選擧は愈々二十一日を以て擧行し各派互に鎬を削りて奮戰したる結果當選者並に其得票數は次の如く決定したり（平壤特電）

當選者氏名

六十九票 一柳村五郎
六十二票 稻葉善五郎
五十八票 下島 謙八
五十五票 田村 甚二
五十三票 蘆田 純一
五十二票 奥田英一郎
五十二票 筒井 徳藏
五十二票 山田鏡次郎
五十一票 室 亨
五十一票 淺田松次郎
四十三票 森岡 二三
四十一票 内田 錄雄
四十一票 石隈信乃雄
四十一票 福島 莊平
（以上十四名）

木浦 爭覇頗猛烈

廿一日執行されたる木浦學校組合議員選擧は猛烈なる競爭裡に午後四時投票を締切りしが開票の結果有權者總數四百六十七名の中投票數三百九十八票にして當選者左の如し（木浦特電）

當選者氏名

三十二票 麻生 作男
同 平田 司郎
三十一票 呼子 直七
三十票 上野 謙三
二十九票 奈良 次郎
二十八票 松井邑次郎
同 佐藤 秋二
同 大淵 乘記
二十六票 木山右馬太
二十六票 木下次郎吉
二十五票 中野孫次郎
二十二票 河内山謙淵
次點順位 藤田林平、桂山淺之亟、入江辰三

馬山 稀有の混戰

廿一日執行されたる馬山學校組合議員選擧は學校組合開始以來の激烈なる競爭なりしが開票の結果當選者は次の如し（馬山特電）

當選者氏名

▲西田彦一▲頸寛一▲松本太藏▲三宅吉郎▲與倉信義▲佐藤子之助▲古賀公平▲山縣循太▲本田槌五郎▲岡田亥造

鮮人教育賛助會 公州に組織

公州にては鮮人教育機關として公立農業學校及び公立普通學校あり普通學校は生徒數三百五十名あり忠南道中第一位生徒數を占む而して鮮人先覺者中には公州の發展に伴ひ最早高等普通學校を建設すべき時運にありとなし其の設備及び普通學校々舍の增築其の他の施設に對し大いに援助すべしとなし教育に關する相談機關としては學務委員の存在するも徹底的に之を援助する所謂疏通機關として今回賛助會なるものを組織すべしとの意見一致し郡守を會長に理事を湯本普通學校長川崎両氏を推薦せり之より公州に於ける教育機關の充實期して待つべきものあるべしと在住朝鮮人一般は喜び居れり。（公州）

安東信託好績

安東信託公所に於ける第一期の決算は本月末にして來月中下旬の頃定時株主總會開催の筈なるが本期の營業成績は財界不振の折柄にも拘らず非常に良好にして既に五月の如き銀の取引額外に多く最近一日の收入一千三四百圓に上る由なるが當期の配當は三割可能なるも後期繰越を多額に爲し二割五分の配當に決定する模樣なり（安東縣）

國境警備協議

咸鏡南道第三部長長野清氏は政務總監見送りの爲め出城したるを機とし十九日午前九時義州に來り二十日は入江安北道廳長と共に平安北道廳に出張國境警備に關する協議會を開きたる由なるが一兩日中には任地に還るべしと（安東縣）

水雷艇隊動靜

鎭海警備港部所屬第十五水雷艇隊ひばり、さぎ、はしだか、うづらの四隻は鴨綠江鐵橋下に碇泊中なるが鴨綠江附近の任に就く由なるを以て當分碇泊する事となるべし（安東縣）

安東庭球軍 平壤遠征 撫順軍來安延期

安東運動團は二十三日の日曜日を以て同日は安東自ら進んで撫順の野球團軍を邀へ一戰を試むる筈なりしも撫順の都合により無期延期となりたるを以て安東軍は平壤に遠征し同地實業青年會運動部と庭球野球の試合をなす事に決し一行約三十名は二十二日午後五時四十分發の列車にて平壤に向ふ事に決定したり（安東縣）

全南の名産 鰡カラスミ 改良製造法傳習

全南道にては鰡カラスミを生産地の麗岩郡都沛に於て之が改良を圖るべく水産技手を派し五月中旬より六月上旬に至る約二十日間に亘り改良製造傳習を開始せり現在の受講生鮮人二十名にて今年の創業に係り將來は全南水産界の特産品として聲價あらしむる方針なり（光州）

忠南 市街地調査

上田總督府土木局技手本間忠南道技手は五月十七日來田大田面事務所に至り大田市街地の狀況其他の調査をなしたるが右は朝鮮全道に於ける樞要なる市街地に對し拾數年後に於ける大都市建設の下調査なりと云ふが忠清南道に於ける候補地は大田は勿論鳥致院公州江景等にあり而して一行は一泊の上翌十八日午前六時十分發湖南線列車にて江景に向け出發したり（大田）

新設駐在所

百二十八箇所駐在所を新設し以て[illegible]

密陽郡竹旺面事務所は三千圓の[illegible]費を以て昨秋より新築中なり[illegible]

商船更迭披露

大阪[illegible]（廿日釜山）

[illegible]吉氏來釜し共に各團體方面を歴訪せり（釜山）

評價委員任命

敵國財産管理處分に關し仁川に於ける評價委員として左の通り任命されたり（仁川）

加來榮太郎、岡本保誠、增田年雄、都築鑒雄、村田政吉、家弓伊八郎

釜山港友例會

釜山港友會五月例會は二十日午後七時より釜山鐵道ホテルに於て開會せられたるが各自思ひ〳〵の談話を交換し盛會裡に午後九時過ぎ散會せり（釜山）

慈善音樂會

仁川メソヂスト教會婦人會主催の下に二十二日午後八時より仁川歌舞伎座に於て慈善音樂會を開催せるが京城よりも應援出演者あり盛會を見るべしと（仁川）

閔元植氏講演

釜山第二築港起工式及祝賀會へ招かれ來釜中の時事新聞社長閔元植氏は一泊の上二十日午後三時より草梁鐵道倶樂部に於て思想問題に關し講話にて一場の講演を試みたり（釜山）

賑うた釜山の天地 凝つた餘興と旗行列 海嶽揺らぐ歡呼の聲 築港起工式の日

十九日正午より開かれたる第二期築港祝賀會解散後の釜山は全く歡樂の巷と化し熱狂せる府民は一切業を休み

祝ひ酒 に醉步蹣跚喜悅の情顏面に溢れ明空遙かに煙花の打揚げらる、度毎に此處其處に萬歲の聲湧き市中は軒提燈に旗等を以て飾られ角々には

大國旗 交叉せられ市内各町より出したる師屋臺幾十組は其の間を縫うて練り行き市内四箇所に設けられたる演藝場には餘興引つきりなしに演ぜられ夜に入りて

一層の 賑ひに雞香を添へしめ其他驛前にては正午より漁者部連中仕の素人相撲の催しありて行角家の血を湧かしめたり殊に當日一際

壯觀を 極めしは釜山各學校生徒の旗行列にして三千の生徒は各自日の丸の小國旗を手に振り翳し會場に入り悲石沈寶合圖の

汽笛と 共に天地も搖がんばかりに萬歲を三唱し小國民の意氣を示せるも雄々しく斯くて盛夜の賑ひは釜山開港以來嘗て無き大盛況なりき（釜山）

興味ある犯罪搜査（四） 小説めいた大進丸 三萬圓事件の徑路

賭夫は替玉……

人の知らざる苦心を重ねて漸く辿り得た搜査の端緒は今多大の興味を添へて展開しようとする時初めて門司署は協力搜査を申し出でた、内部の調査訊問は此方でするから兩刑事は直ちに長崎鹿兒島の兩地に向つて

犯人の逃走を 捕して呉れとの事に門司署一名の刑事を加へて三名は鳥栖から西と南に別れ石川刑事は長崎に阪下刑事は鹿兒島に共に其の任務に就いた勿論兩刑事の間には電報往復して連絡は取れて居る犯人田淵の原籍地たる鹿兒島縣日置郡伊作村に内偵すると田淵の父兄は今佐世保に居住する事が知れ直ちに阪下刑事から長崎の石川刑事へは

電報が飛んだ 開き見た石川刑事が佐世保に直行して佐世保署の應援を求め努力探究すると父兄は佐世保名切町に實在するが犯人致助の妻子は鹿兒島縣大島に在住する事が判明し今度は石川刑事から鹿兒島の阪下刑事へ電報が飛ぶ、此の電報を受け取つた犯人はもう大島に居るとの判定が出來船を補ふて大島に渡るべく命を仰いだ時、如何した譯か

門司署からは 『直ぐ引揚げ歸れ』との電報が届いた、犯人を目の前に置いて引返すに似たる氣持ちで無念を吞みつ、門司に歸來すると警部は冷然として經過を尋ね内容調査に就ては既に兩刑事が門司にて調査したる以外何等の新事實を發見せずと呟いて居る、而も先に拘引留置方を託した三名の關係者は、無斷に放還し居る（…つゞく…仁川）

侠客奇譚 祐天吉松 第四三席 神田伯山講演

話を聞いて旦那がビックリした『は三河町へ自分で出て行つてつたんですけれども、ねこやらんと云ふ奴で通常で買つたら中々安くない物だ。自分の座敷へお職花魁の中里の座敷へ使つて泣いた』吉『アノ花魁が昨夜の客を職人だと思つて振つた爲めにア、云ふ事になつたんだらう早速花魁を呼んで』吉『昨夜お前さん客を振つたな』中『ツイ忙しかしいもんだから行きませんでした』吉『其の返報だらう、床板へ穴を明けちまつたと云ふ事だ、ちまつた…オヤ』聞にある海老行つて見やう……ア、掘く明けへ氣が付きました』吉『オ、是ア困だ、此の床板へ彫つたんだな…訝しいな、氣の故か今此の五郎さんの處へ行きたいと吉兵衛に話をすると吉『先方で何との中里、新造も呼んで先方の兵衞さんか知らないが兎も角も先方へ行つて話しをして見やう』と甚五郎さんへ直接には打附かれませんけれども、一緒に來た源兵衛藤助の處へ來て話をした、源兵衞藤助も喜んで兩人『さて甚五郎さん是々、然々顏も見なかつた、お職の中里花魁が年明けてお前さんの處へ來たいと云ふが何うでげす、貰ひますか』甚『私のやうなもんの處へでも、來て呉ると云ふのなら結構だ、何時までも獨身者で居られませんから貰ひませう』と話が目出度く纏まりまして、姿海老吉兵衛と源兵衛藤助へ願んで、自分が迭つて來る、心懸けのよい中里、却々衣類も澤山持つて居ります、勿論甚五郎こんな物を的に貰はうと云ふ譯ぢやアない勤めをして居たものが、職人の女房になつたんだから喋べるくした着物でも捐つて居るかと思ふと何うしてキチンとしたものだ、家が面白いから甚五郎この頃ではだらしなく酒も吞ます、朝仕事に行きや夕方家へ歸つて來て夫婦差向ひで一ぱい吞むのを樂みにして居る。昨日甚『オイ今歸つたよ』女『お歸んなさい、あの今日は例も來る魚屋が來ないから表の魚屋へ見に行つたら良い河豚があつたので買つて來ました』甚『さうか甘い奴ア旨へな河豚と來た日にやア堪へられねえぢやア、ヌツカリ出來て居るのか、湯から歸つて來て一杯呑まう』お湯から戻つて來る、夫婦差向ひでこの河豚で酒を吞みました、處が暫らく經つと甚五郎は何ともなかつたが、女房のおさとが急に身體が痺れて苦しみ出し、早速醫者を呼びましたが届かずして、河豚の中毒、到頭歸らぬ人となりました、恐るべきは中毒で、甚五郎は魂を取られたやうにボンヤリして了つて、どうして宜いか分らない、源兵衛藤助が兩人『どうも仕方がない、之までの定命と諦めてマア餘り氣を落して病ひでもすると不可ないから、シツカリしなさい』その晩は通夜、翌日が葬式、諏訪町の棟梁甚五郎の家から、伜の辰吉が若い者を連れて出て來る、寺は深川の靈岸寺でございます。

話が動くやうな心持がする……アツ、夫れぢやア彼れが噂の天文頭の甚五郎さんかしら、是は結構な寶物が舞込んだものだ、賴んだからつて却々彫つて呉るんぢやアない、花魁、お前よく振つて呉た』と大尽姿屋が喜びました、夫れから甚五郎が彫つた海老が姿屋に在ると云ふ評判で、見に來るが、與帳場に飾つてあるから店からは見れない、見やうと思ふ者は頼んで上げて貰ふ、見て終へば夫れで宜いと云つて歸れない、姿屋がこの海老の爲めに大變に客を引くやうになり、表の暖簾へ海老を付けまして今では姿海老吉兵衛となりました、スルと中里が、アヽ私はすまない、私は何だか訝しな人だと思つて振つたが、那のお客が甚五郎さんと云ふ人か、サツパリして面白い人だ、自分も年期が明けて終つたが、別に情夫がある譯ぢやァなし、何卒那の甚

吳服 都染特約店 京染 あらぎ屋 蒲團 本町三 電三〇六八番

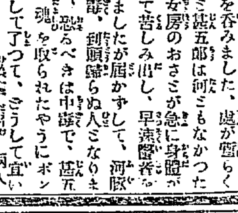
▲意匠嶄新▼▲色彩優美▲▲技術精巧▲▲仕上入念▼ 京城 みのや京染店 櫻井町 長電一四六二 振京六三八

持地局長歡迎

持地遞信局長は南鮮各地所管官署視察の途全州を經て十九日午前十時三十分著列車にて來群所管各方面を視察したるが同夜は料亭花月に於ける群山官民有志の招待宴に臨み谷口旅館に一泊翌二十日前十一時四十分發列車にて出發したり（群山）

聯將棋（完）

於京城旭町大日本棋道會社京城支會
東軍（先） 西軍
○久保田長兵衛 ●大島勝太郎
△安井成吉 ▲伊藤路加
□中村健三 ■鎗山太七
（圖は前掲指手迄の局面）
持駒 東軍 金二歩三



手二十四 ○三四金●同金△同桂▲五六角□三六玉■三四角○三五金●四桂△二六玉▲二五歩□一六玉■一五金迄にて西軍の勝

京城明治町 産科婦人科 中央婦人病院 院長 衣笠舜山

五月廿四日 （舊）四月七日
▲月曜日▲壬午▲四綠
▲時劍辰巳▲佛滅▲心
▲除

▼四綠▲寶物を掴む如き事あり
▼五黄▲物事の決著つかざる日
▼六白▲平常の事は妨げ無し
▼七赤▲取留無き問題の起る日
▼八白▲野暮な議論の事あり新事業に着手す可
▼九紫▲纏まり好き日起業移轉行商人學金融談建築其他皆吉
▼一白▲上運の日思ひ立つた事行はば必ず利あり遠巡ふは不可
▼二黒▲惡く負けする事ある日
▼三碧▲幸福多大の日諸事如せずして好調大資本を求むる等吉

吸入瓦斯發電所機械 賣却

百八十馬力 ビーアルス會社製三相交流七五キロボールトアムペア發電機 英國キャンベル會社製 九水大分縣杵築發電所
百六拾馬力 デーイー會社製三相交流百キロボールトアムペア發電機 英國プレミヤ會社製 九水大分縣佐伯發電所
百參拾馬力 ブランボベリー會社製三相交流七五キロボールトアムペア發電機 英國カイノツク會社製 九水大分縣佐賀ノ關發電所
百貳拾九馬力 ブランボベリー會社製三相交流七五キロボールトアムペア發電機 英國キャンベル會社製 九水福岡縣柳ケ浦發電所
六拾五馬力 ブランボベリー會社製三相交流三七、五キロボールトアムペア發電機 英國カイノツク會社製 九水大分縣臼杵發電所
汽機百六拾馬力 シーメンス會社製三相交流百廿五キロボールトアムペア發電機 シーシャウクロスコンパウンド會社製 九水福岡縣若松發電所
汽機百馬力 デーイー會社製單相交流三七、五キロボールトアムペア發電機二臺 タンテンコンパウンド、タイドエンドワンス會社製 九水福岡縣若松發電所
右調帶其ノ他所要附屬一切新品同樣品（明細書申込次第進呈）
其他吸入瓦斯發動機五十馬力以下汽機百七十馬力以下芝浦モートル百馬力以下在庫品豐富
大阪市西區市岡新道八四 丸三商會
出張所 福岡市博多上呉服町 電話四長六九六番

大島紬商 織元 出張 勝久支店 京城本町一丁目五 電話一九〇番

世昌印 縫針 製造發賣元 山本製針工場 京城本町二丁目
特約店御希望の向は至急御申越されたし

お待ち兼ねの增補出來!!
增補 朝鮮風俗集
元山府尹 今村鞆著 ★發兌 京城本町 振替二貳三 ウツボヤ書店
定價金三圓八十錢 送料十八錢 菊版總クロース金文字箱入美本
内容大略 美風・階級・特殊部落・冠婚・祭祀・氏族關係・官制・刑事・警察・官吏・犯罪・頌德・官命効果・孝子・烈女・賭技・朝冊子講・宿屋・金貸及質屋・年中行事・賣卜・巫覡・奴婢・迷信業者・出産・迷信・宗教・夢占・墓地迷信・疾病・禁厭及迷信・俗傳・俗傳迷信・服裝・決
▼北國の風俗人情を知らざる爲吾人の好感を與へし事も不幸反對に悪感を與へし例尠しとせず
▼此の缺點を補はんが爲めに定評ある著者が時局に鑑み新に增補の上日常最も密接の利害及關係ある鮮人諸氏との交際に營業取引及雇傭等に朝鮮古來の風俗、慣習傳說、迷信、好惡等の人情を知りて圓滑なる交際を保つべく再版發行せしものなれば府郡面の諸官衙、警務、教育、金融、銀行、會社、商店等の關係者諸氏の是非御一讀を特に奨ふ
發賣元 合資會社 京城日報社代理部 振替京城三〇〇番
賣捌所 大阪屋號(振替京城二五七三番) 盛松堂(振替京城一四五四番)

長男順二儀疾氣の處藥石効無く二十一日午後六時死去致候に付此段辱知諸彦に謹告仕候
追而葬儀は二十三日午後四時自宅出棺大和町曹谿寺に於て執行仕候
大正九年五月二十二日
花月事 父 阿比留常吉
親戚 同
友人 同
忌中に付二十二二十三兩日休業仕候 花月

一日毎に効めが見へる
梅毒 りん病 毒 ひえ 一切除去 ものは
毒掃丸
[illegible]

◎良薬にして口に甘し◎
よわき人の滋養薬
淺田飴
本舖 東京 堀内伊太郎
（全國到る處の藥店にあり）
常に聲を使ふ人へ

米國は日米兩國戰爭の場合英國を戰爭の渦中に引入るべき可能性を排斥せんが爲め日英同盟條約第四條の修正を提議すべく第四條原文には英米戰爭の場合日本が英國を援くることを防ぎ得ざるに因る(紐育電報)

商況

株式

東京株式(至急電報)

●廿一日第一立會

銘柄	値段	前電比較
東株	二〇一、一〇	二、七〇安
同新	一九五、〇〇	五、〇〇安
鐘紡	一二一、〇〇	七〇安
一新	一一一、〇〇	同事
二新	一一〇、二〇	七〇安

大阪株式(至急電報)

銘柄	廿二日前場寄付	廿一日後場大引
大株	二二三、九〇	二二〇、〇〇
同新	一九三、一〇	一九二、〇〇
郵船	一五〇、六〇	一五一、七〇
同新	一七一、二〇	一七二、〇〇
商船	八五、〇〇	八七、〇〇
同新	二六五、二〇	二六三、〇〇
鐘紡	二四三、〇〇	二四二、三〇
同新	二三七、三〇	二三五、八〇
東紡	一〇三、一〇	一〇二、一〇
堂米	一三八、四〇	一三六、八〇
上取	六八、〇〇	六七、四〇

大連株式(至急電報)

●廿一日前場(氣配弱く買手控)

銘柄	限	先限
滿鐵	六八、一〇	六八、二〇
取引	六八、〇〇	六八、一〇
滿製	……	……
東紡	……	……
滿粉	……	……

安東現株特電

二十二日

安東 寄 二七、五〇 止 二七、〇〇 (十日限)
信託 寄 二六、二〇 止 二六、三〇 (廿五日限)
▲十日限出來高 九〇〇枚
▲廿五日限出來高 一九〇〇枚
▲當限出來高 …… 枚
▲先限出來高 …… 枚

安東銀相場

●二十日(現物中値)

小洋錢百圓對金	一四七、九六〇
中國票百圓對金	一〇七、一三〇
大洋票百圓對金	一二八、五〇〇
鈔一兩對金	一、二六二〇
鈔一兩對小洋錢	一、五二二九
金一圓對鈔	四四二
小洋錢一圓對鈔	六五四

京城現株

標準値段 ▲印讓賣 △印下落

銘柄	拂込額	値段
仁取	四〇、〇〇	一八七、〇〇
京株	一二、五〇	△三一、五〇
安信	一二、五〇	二七、〇〇
鮮銀	一〇〇、〇〇	△一二六、〇〇
同新	二五、〇〇	四六、〇〇
殖銀	五〇、〇〇	五六、〇〇
同新	一二、五〇	△一七、〇〇
鮮鐵	五〇、〇〇	四八、〇〇
東拓	五〇、〇〇	△一七、五〇
同新	一二、五〇	一五、〇〇
鮮土	一二、五〇	一〇、〇〇
大土	一二、五〇	三一、五〇
東亞	三〇、〇〇	一五、〇〇
朝紡	一二、五〇	一三、〇〇
滿毛	二五、〇〇	二八、〇〇
南糖	二五、〇〇	一三、〇〇
電興	一二、五〇	一八、〇〇
皮革	一〇、〇〇	一一、〇〇
東畜	一二、五〇	一一、〇〇
朝醸	一二、五〇	一〇、〇〇

東京現物氣配

(二十一日午前)東株一九九、〇〇▲鐘紡一四七、〇〇▲同新六八、〇〇▲日清紡九五、〇〇(高松商會入電)

瘡痍頗る深し

兜町に於ける因果玉の整理淘汰は大略一段落を告げたりとするも株式市場外に於ける株式の整理淘汰は寧ろ今後に在りと見ざる可らず又た株券以外の諸商品の如きも眞の整理は今時に在る可く此等の證券及商品に對する大整理大淘汰の任に當れる銀行家は勿論直接生産分配の要路にある關係者に對する整理淘汰の要も亦之と同時に生ずべきものにして其瘡痍は頗る深きものと見ざる可からず市場內外の關係者及關係事業、機關の殆んど全部が斯くの深傷を負ひ到底一ヶ月や二ヶ月の短期間內に之れを治療し難き狀態にあるを以て之れが救濟の衝に當らんとする者も此の邊の事情を充分熟考して萬遺算無からん事を期せざる可からず

融金成否如何

取引所の銀行團に對する融金希望額は約千五百萬圓の豫定にて前月の受渡しには五千萬圓の約束なりしものが實際四千百萬圓にて事濟みとなり居れば其殘餘額の範圍內にて本月末の決濟を完了せしめたき希望なるが殊にシンヂゲート團より仲買人に貸出したる四千百萬圓の本月中に返還さるべきもの千三百萬圓あり之は一旦銀行團に返へす約束になり居るを以て之だけをシ團より返へすとせば新規に二百萬圓を加ふるだけにて都合千五百萬圓の所要額が纒る譯なれば銀行側にそれだけの事は承知して貰はねばならぬと成功を期し居れるが一方銀行側の意向なりと言ふを聞くに前月の事は前月の事として今月とは關係なく今月は今月なれば從來の關係を前提にすべからずとて本月は貸出を肯んぜぬらしき意向を洩らし居れりとか傳へらる併し今月の當限は其後取組みたるものにあらずして前月末濟のものなれば今更之を突つ放して市場の混亂も顧みずと言ふが如きは前月の融金の効果を殆ど無にする樣なものなれば成行きに依りては突つ放す譯にも行かざるべく銀行として容易に應ぜられぬ處なるべきも矢張り前月同樣貸さぬ〳〵と言ひつゝ結局貸す事になるべきか

京城本町二丁目 鳥樂館東隣 三高松商會

京城現株市況

今朝も相變らず安氣配にして特に京株は昨午后來又復賣人氣となり三十一圓より二圓の手合多くして一圓五十錢中値を辛うじて維持し仁取は百八十七八圓にて變らず殖銀新は內地の安移りに益々賣募はれて十七圓五十錢の安商內を見せ東拓二新は十六圓五十錢の投物ありたるが右は例外として一般は尚ほ七圓五十錢より八圓見當を唱へられ東亞新は三十一圓より一圓五十錢見當に變らざりき昨午後より今朝に亘る手合平均値左の如し

仁川取引	一八七、〇〇	
京城現株	三一、五〇	三〇、〇〇
朝鮮銀行	二八、〇〇	六二、〇〇
殖銀新	一七、五〇	二七、〇〇
東拓二新	一八、〇〇	二三、〇〇
東亞新	三一、五〇	二二、〇〇
南滿製糖	二八、七〇	一〇、〇〇
朝鮮紡織	一六、五〇	一五、〇〇

新東關門割れ

大新は早く既に二百圓臺割れを演じたるも新東は二百五六圓處に粘着して下遊り居たるが今朝入電は東株二百一圓十錢と總かに臺割れを免れたるも新東は百九十五圓と遂に關門を辷り込み現物百九十九圓見當を報じたり

京株又復下向

昨朝三十三圓處に保合底意ボヤリを呈したる京株は午後に入りて更に軟勢を辿り三十二圓の手合に次いで一圓五十錢の投物を見せたるが三十圓處は眼先の安値を呼び今朝は次いで一圓の安値の買狙ひ潜み居るやに噂せられて中値一圓五十錢見當を辛らくも維持し居たり

殖銀新次第安

殖銀新は連日ヂリ安步調を辿り今朝は十八圓より七圓五十錢の手合多く橫利は再び五圓處に落ち込みたるが內地に於ける銀行株の買氣更に引立たず昨入電の親株五十四圓に比すれば新株としては尚高過ぐる嫌より劣々今二圓の低落は免れざるべきか

東拓二新氣崩

東拓二新は今朝十六圓五十錢と相場外れの安商內を見せて頓に人氣を挫きたるが一般唱へは尚ほ十七圓五十錢見當を維持し居れるもの丶如し

兜町だより

▲商品界の氣流がまだ暗澹たる有樣であるので株も亦隨つて元氣を回復し得ない譯であるが今度の財界の騷動は株が本家本元で他の商品界は株の後塵を拜して後騷ぎをやつてゐるのであるから此後騷ぎを見て株も亦此上に惡影響を蒙るべしと思ふは餘りに臆病を吹くの類▲株式界は財界の反射盤である以上商品界の暗流を全然無視する譯にも行くまいが株式が率先して低落の標本を示し置き乍ら他の追隨者が多かつたのを見て再び恐慌狀態に陷る樣な事もあるまい即ち株が先きに下げた丈けに又一步早やく氣勢を挽回するのが順序であらう殊に高配當を利する望みがあるに於て一層株には底力がある樣に思へる▲日露戰後の好況は獨り株式の投機熱流行で他の商品界は餘り囃し立てられなかつた隨つて其反動期に於ける慘狀も全然株式に局限せられたのであるが今回の投機思惑熱の流行は商品思惑が主であつて株式思惑は寧ろ從であつた勿論戰後物資の需給關係にも依らうが兎に角株式は思つた程に振はなかつた▲故に其反動來の日に際會し商品界は尚ほ一段の大打擊が來る時があるにしても株の方には此上大きな慘落があらうとは思へぬ若しあつたとすれば所謂我財界の危急存亡の分岐點を脫して戰劍の恐怖狀態に陷る時であらう株や商品に手を出して慾張つてみた連中こそ此頃青息吐息であるが地味にやつてゐた田舍を廻つてご覽遊ばせ全く天下泰平である

現物市場の仲買人證衛もどうやら本月中には決定するらしい雲行きである▲そこで株屋さんの中には嫁入前の處女のやうに胸中頗る穩かならぬものかあると見わつてつまらぬ事を氣にしてる連中もあること▲それは過日常任監査に決定した芳林徹君が二三の株屋を訪問した事がパッと噂に擴がり的切り營業振りの視察と早合點して今日は自分の家に來るか明日は俺の番かと試驗委員に呼び出さるゝ生徒のやうな氣分でオドくして御座るさうな▲監査役が直接營業に携はる事は出來ないから御安心あつて然るべしだ▲森林鐵道の第一回決算報告書が出たそれに依ると此の不景氣に

公債株式現物問屋 京城若草町百六地番 ㊂西村商會 長電話三〇壹番 二二六三番

年八朱一株に付大枚七錢の配當金が貰へるさうだ▲近頃株屋の店員中には聞いてゾッとするやうな恐ろしい事をする奴がある▲元丸八に居て追ひ出された藤田某や〇屋の鈴木某それに濱村なぞと云ふ連中は特に注意せぬと刑事問題を惹起す恐れがある▲七百圓臺の高値を見た眼から云へば三百圓臺の三品糸價はイカにも安い反七八十圓した金紗御召が今ぢや二十圓臺で齒焦つて居る▲高い時代から見れば隨分安いが併し大正四年中の三品先物高値百三十圓五十錢翌五年中の高値百九十圓五十錢から見ると三百圓臺の糸價はまだまだ餘地がある▲株界最近の衰微沈滯主要株が高値平價以下に陷れるに拘らず何等新規買の仲容るなきは要するに株式社會では素人眼も玄人眼もゴチャ〳〵になつて居るからである▲大株に就て之を見れば大正三年中高値一二〇、六〇安値八六、九〇四年中高値一九七、九〇安値九一、二〇、五年中高値七、三〇〇〇安値一九五、一〇、六年中高値四三一、〇〇安値一五一、〇〇、七年中高値三三九、九〇安値一四四、一〇、八年中高値四六六、九〇安値一八三、一〇であつた▲本年三月五限受會の大株五百十圓十錢を見て昨今の二百二十圓搦みを安いと見んかそれとも大正三年八月の八十六圓九十錢から見てまだ〳〵買餘地ありと見んか、二ヶ月以前と五年以前との間に挾む財界實力變化の比較眼を之の間に挾む必要があらう

米殺人犯 引渡要求

米國は一千九百十六年メキシコ、ニューメキシコ、トランプスに於ける襲擊に於てヴィラの命を受けて侵入を爲したる者共の……

C.R.Lee Co. 有價證券現物賣買 SHARES BROKER 李章魯商店 TEL No.345.505.508.803.

●鮮銀券日報 五月廿一日の現在左の如し

發行高	一、一四一、三三三、三四
正貨準備	四五八、六二六、六一
限外發行	一八三、七〇五、七三

●京阪金利 五月廿一日の現在左の如し

	東京	大阪
コール	二、二〇	……
無條件	九〇	七、〇
翌日物	……	……
六十日物	三、〇〇	二、八〇
普通割引	……	……

●日銀帳尻 五月廿一日現在左の如し

發行高	一、二五六、五一〇、〇〇〇
正貨準備	九一六、九二三、〇〇〇
限外發行	一一九、五九六、〇〇〇
貸出高	六四一、八一〇、〇〇〇

米況

東京期米特電

●廿二日前場

	四十二圓六十錢	
當限寄付	四十二圓六十錢	
同 止め	……	
中限寄付	四十圓〇二錢	
同 止め	……	
先限寄付	……	

○同日後場 當限寄付 …… 高値 …… 安値 …… 止め …… 廿二日前場 四〇、〇〇

大阪期米特電

●廿二日前場 當限寄付 四十圓五十七錢 同 止め …… 中限寄付 三十九圓九十四錢 同 止め ……

○同日後場 寄付 …… 高値 …… 安値 …… 止め …… 廿二日前場 三九、六一 三九、〇〇

●先限寄付 …… 中限寄付 …… 當限寄付 ……

神戸期米特電

寄付 …… 高値 …… 安値 …… 止め …… 廿二日前場 三九、八一

樞密顧問候補

(北京電報)樞密顧問官二名の缺員は近く發……

釜山正米特電

內地期米軟弱の傾向を示せるを以て今朝市況は昨今の釜山獨得的に進みつゝありしが少しく氣崩れを呈し市場混沌として値に格落の百五十叺の商內ありしのみ(二十二日)

群山正米特電

本月末四十三圓三十錢來月中三圓六十錢同末二十五錢七月中物三圓十錢現物四圓丁度(廿二日)

仁川期米 二十二日前場 (漸落)

今朝天候は相變らず西南の風に晴れ各地入電未着なるも前日後場阪地止めの氣乘薄に買氣阻喪の氣味ありて當中出來ざるも先四十圓七十錢より六十錢と追擊されしが押目は買氣衰へず七十錢と跳返し戾りは軟派の優勢に五十九錢と蹴落され押目待ちの買ひに六十九錢と跳返して手堅く引
▲第二節 大阪一節三十九圓八十錢の高移りあり當中出來さりしも先六十錢と一氣に買氣を集中して九十二錢と反し小口の手詰めに八十三錢と小弛みて引
▲第三節 當中出來ず先四十圓八十錢
▲第四節 當中出來ず先大阪の跡安の早耳賣に七十三錢より五十五錢と一節の安値を下廻りしも押目は三引買に六十八錢と小戾し六錢引
▲第五節 當中出來ず先六十三錢より五十九錢と下辿りせしも押目は小口手仕舞に三引因よりて現はれ六十七錢と返し六錢と落付模樣に打止めたり

各種籾叺莚 大田 箕浦商店 長電話五二番

形勢頓に惡化

正米事情に促がされつゝある有力者の買仕込みによりて兎角阪地安に添ひ難き軟派は之を惡化せしめんとする阪地の形勢次第に自然の勢ひにて今朝は一節の四十圓五十錢より強氣の猛進買に九十二錢と反撥し跡買物續かざるのみならず大阪節三十九圓六十錢と安移りに促がされ五十五錢と一節の安値を下廻りを來せしもの暫く當場面の形勢何となく轉換の兆ありて鮮米商は殆ど無視されたる形にて自然渡來米調達の樂觀說となり近來軟派の抑壓より先限を牽制し軟派の活躍猛烈を加へ來らんとする風情あり殊に昨今逆縮の歸腰の步調にあり鮮內各地の正米も却つて產地賣物幾分出始めの姿に配軟弱に轉じ來れるもの〻如く且つ當市場に對する地方軟派の渡米も約五萬石の手當て說もあり旁一時硬派の勝利を期せし月末戰も今や反對に軟派に有利ならんかの傾向あり今後果して如何に展開するか興味深き相場といふべし

仁川米豆取引所仲買人 ㋒ 內海仲買店 電話長六一五・六三武 電略〇ウ又ハ〇ウ

目先師の觀測

阪地の形勢より速斷する時は此の相場必ずしも悲觀されざる者この豫測されたるに反して其の割り下遊る傾向のある當市場としては何か其の眞意に強材の橫はれるものあらん大勢は別問題として目先の勝利に努力しつゝある地場二流筋の手口にも板挾みの相場に氣を迷はされ其の見解を區々になし居るの觀あり現にⓐの野中は弱氣のカン〳〵にて蕗淵と全の金も幾分之れに促されて居るらしく殊に山科。三浦。蕃。新田と云ふ卅年氣銳の連中

……各地曇勝にして陰晴不定の所多かるべき見込なり

が正米事情に促がされて強氣の念の去らざるに搦て、加へて因果玉の西歯が安値買いの鉛き處は比こ見て誤りなきも未だ何れを問はず其の度胸を定むべき機の熟せざる者の如く此の日曜明けの頃よりは弗々月末戰の端を開き散擾戰の場面も活氣を呈するに至らんと觀測されて居れり

仁川 期米 小林仲買店

廿一日後場		公定値段		廿二日前場		平均値段	
寄付	四一、三五	一節	四一、二五	寄付	四〇、七〇	一節	四〇、六八
止値	四〇、七八	二節	四〇、八六	止値	四〇、六六	二節	四〇、八一
高値	四一、四三	三節	四〇、八九	高値	四〇、九二	三節	四〇、八〇
安値	四〇、七八	四節	四〇、八五	安値	四〇、五五	四節	四〇、六六
						五節	四〇、六三

賣入値段 當限 …… 中限 …… 先限 ……
現在取組高 當限 一萬千八百石 中限 二萬千四百石 先限 ……
出來高 二十八萬千八百石

後場一段不勢

前場阪地安に買氣を沮喪せし場面は後場に至り大阪前止め三十九圓の一段安を移し更に入氣惡化せり立會へは當中出來ざるも

先四十圓二十五錢

四十一丁安に寄付め

四十圓丁度と叩き

㋗の追擊に小口の嫌氣投げを添へしも㋮力囘㋮三引買に喰止め十錢と跳返せしも手詰めと小口の新規買に跳返しも大引に二十五錢と跳返し居待ちを添へて二十五錢搦みを採合ひ十八錢引

市場雜觀

內地はトチ〳〵買方の堅壘こせし四十圓大關門を蹂破られて今朝一段の不味に陷つたが其の割引當市場には其鑿が鈍い樣である▲今內鮮の事情を觀察して前日來仁した釜山の中村氏の談によるこ勿論內地の軟派は這般の如き有力者を網羅して居ることが同時に▲今當限に對する手當を首めこして釜山の光城の一萬石と大邱の光城島が五千石其山にて五千石仁川より三千石外內地筋馬關の林田が四千石こ云ふ調子に殆んこ四五萬石の準備が出來たらしいので夫れを看に一仕事せんこしてゐるのだから彼れの如き不勢を示して來たものこ豫測されるが▲其れこ反對に南鮮の各集散地は此頃到りて非常に在米を激減して來て現に釜山の如き三週間前に十六萬石叺余を示したものが僅か九萬七千叺に減じ尙其內一萬五千叺は本月二十三日迄に積出す事になつて居るこ云ふのだから何れの地も其の減じ方が甚だしい時に金泉が五千叺こ云ふ調子に千叺の地も其の減じ方が甚だしい結果目下の如き現象を示すに到つたのであらうしい賣惜みが依然たるの手持米はこ聞いて見れば昨年の今日に比較するこ內作況こいふ丈けに幾分か少ないでもあらうか▲併し殺こしても相當の手持はあるらしくだが先高見越

京城正米市場

過日來貨物ガスレの當市場も金融梗塞の折柄地場鮮白不賣れの爲め今朝は一部金詰まりの手放し物現はれ始め加ふるに沿線地方の正米安氣配と定期不勢の移り等に今朝は聊か氣崩れ模樣となり地搨に玄四十四圓丁度並物四十二圓五十錢見當を唱へ昨日より

五六十錢方の反落

を呈したるが商内切詰むれば

玄四十圓以下の賣物

もありとかにて漸く入氣一轉せしもの丶如し

鮮白引弛む

內地向白米は過日來品ガスレの場同と採算安の爲め相變らず五十二圓を維持せるも鮮白は粟の不振に陷られ且つ金融關係等より今朝は氣配軟化し前日五十錢安の四十七圓五十錢に引弛みたり

粟更に小安く

粟は引續き現物の荷動きあるのみにて先物は引續き商內皆無なり又現物も氣配は變らず軟弱の

仁川正米市場

方にて今朝は當日十六圓七十錢の三二三十錢方下押したり

……しの念が起く偶々出つて來たる物は皆委託物は皆委託して居る事は云ふ迄もなし凡て之が爲め休業して居るこ云ふ連中計りじやから物を持つて居る者も手の附け樣がなく其の居る向が多い處に內地からは冲著の五十二圓六七十錢見當で白米を買ひ進んで來る爲め夫れに伴ふ正米が四十五圓五十錢も買手があるのは樂に引合ふから之を眺めるこ莫逆四十圓臺の定期を賣る氣にもなれぬが▲夫れかこ云ふて財界の安定を見出す迄では買ひ安心も出來ぬこ云ふ今が一番六ヶ敷い時期であるこ同時に近き將來には好き買場が出來他動的に崩れて居る此の反動相場は屹度來るでしにこは之れも矢張り買ひの時期を狙ふて居るカンノ一展の一人であらう

大阪三品特電

●廿二日前場

五月限	三八五、〇〇
六月限	三八九、九〇
七月限	三九〇、〇〇
八月限	三九〇、〇〇
九月限	三九〇、〇〇
十月限	三九五、一〇

綿糸一回操短高

今週に入りて一轉硬化せし綿糸界はシンヂゲート組織の內定解合說と共に軟派の踏退き頻出して硬化せるも前場は當限三百六十九圓先四百後場は米綿二圓七十錢安こいふ前場の高報を辿り幾先更に連日に第二回綿糸の操短說を傳へ昨〇八圓の高値を入れたるに拘はらず先限四百〇五十錢こ僅かに三回軟付を四百〇五圓に至つては三百八安に寄付當限に十四圓方の奔騰を十五圓こ云逆に

報するに至れり

平板更に小弛む

過般來漸落一途の姿なりし亞鉛引平板は今回又復十圓方引級ろみ三十番の二圓五十錢を唱ふるに至り眼先尙弱模樣にあり

大阪株式取引所仲買人 ㊞ 松井豊三商店 大阪北濱 電話本局 長807 808 809 810 811 812 2345 4381 4382 4383 4384 4385 定期部 現物部 信託部 調査部

法人登記

永登浦合名會社 社員變更 大正九年四月貳拾六日左記ノ通リ大正九年四月拾六日京畿道始興郡西面所在下里壹千八十四番地李淵哲ヲ重任ス 右大正九年五月拾七日登記 京城地方法院 永登浦出張所

最新刊

九朝鮮職員錄 總督府 二、二〇
提唱碧巖集下 南天棒 六〇五
小學校教育改造論 澁谷德三郎 一、六五
朝鮮司法警察執務提要 宮田弘 六〇
現實生活の基本 村瀨武比古 二、七五
我等の希念す淨る十教 友松圓諦 二、二〇
有利なる是からの企業 佐藤文哉 二、〇九
英國の王室及議會 田川大吉郎 三、三〇

京城本町一丁目 大阪屋號 振替京城二五七番 電話六〇八・六〇一番

風引には 大學病院 撰範方劑

KAZEPIRIN 熱 カゼピリン 風

本舖 樂天堂製藥會社 朝鮮滿洲の特約店に販賣す

京日案內

電話讓り受ケタシ 仁川山手町三丁目 內田英市商店

▲古本高價買入 御一報次第參上 本町二丁目 是非御試シ乞フ 電話三一九五 群書堂書店

女中入用 十五歲以上二十歲迄 家族三人(夫婦ニ男子十六歲一人) 電話貳壹五〇番 水道專用及瓦斯ノ設備アリ 京城旭町一丁目四

X光線及KS式ヂアテルミー 科新設 電話二七三六番 京城旭町一丁目四 島崎病院

急告 時代向月收多大確實有望ノ獨的事業アリ五百圓出資共同者ヲ求ム利益折半 ス面會夜間ノコト 京城旭町東京旅館電二五九西村

▲大隅壽一 要件あり至急住所知らせ 京城櫻井町一丁目一三〇番地 吉本滿 軍籍に關する

▲外務監督一名 高給採用來談ヲ乞フ 京城府本町一ノ六 東海生命出張所

◎債券買受ケ 右高價買受ケ申候値段表送呈 京城若草町一〇六番地 西村商會

▲下女又ハ子守入用 給料は都合あげます家族三人 京城長谷川町五八 帝國公債ㇾ社支部

▲女中 年齡は問はず(?) 差支なし御世話被下度候 京城本町四丁目 木村眞三郞 電話一四九一番

謹告

拜啓各位益々御多祥奉賀上候却說小生事從來置第安井鈴次郎ト共同シテ煉瓦、瓦ノ製造ニ從事致シ居リ候處今般協議ノ上分離シ從前ノ煉瓦、瓦ハ勿論更ラニ工場ヲ擴張シ土管ノ製造ヲモ致ス事ニ成候ニ就テハ何卒倍舊ノ御愛顧ヲ賜ハラレ度奉希上候敬白 朝鮮京釜線大田春日町

煉瓦、瓦 土管製造業 安井全之助

測量學 速成講習錄 新式通信教授を以て測量技術の一般を授け測量技師及速成三ヶ月修了の講習生を募集す 詳細ハ六ヶ申込次第規則送呈 東京京橋區南傳馬町通信工手學校

京城學校組合會議員 立候補 田中半四郎

御同情ノ上御投票ヲ賜リ度願上候敬具

移轉廣告

本日左記新築事務所へ移轉致候 京城府義州通二丁目(新蓬萊町入道橋東側) 東洋畜產興業株式會社

東京神川小川町 日本建築用製瓦株式會社 日之出印便利瓦 ▼見本付カタログ進呈▲

廣告

今回朝鮮出張所ヲ左記ニ開設致候間御引立希上候也 有給社員優遇招聘 京城府明治町二丁目拾番地 國際生命保險株式會社 朝鮮出張所(電話八一九) 所長 安村彰

內地入 山林監視募集

資格 甲乙種農林學校卒業又ハ實地林業ノ經驗アリ身體強健ノ者

待遇 月給六十圓內外(外ニ賞與及宿泊手當ヲ給ス社宅本年建設)

希望ノ向ハ五月末日迄ニ自筆履歷書ヲ當店ニ送付セラレヨ

東洋拓殖株式會社元山支店

みゝ 耳だれ

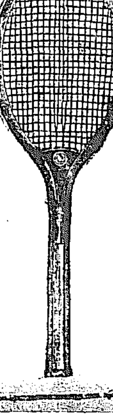
當研究所發見の化學的新劑オートミンは耳だれ耳鳴り耳痛み耳遠き病に用ひ實に耳不思議な效力を有す殊に耳だれは如何なる難症でもシマすぐ止まり迅速確實に其惡臭を去りウミを止ることぞ眞に妙なり同病者はハガキで申込次第說明書を呈す 東京芝區愛宕町(東京病院裏門前) 洋藥研究所

高山孝行君

京城學校組合議員トシテ既往ニ於ケル誠心誠意ノ努力ヲ認メ候補者ニ推薦ス 京龍有志

辭意ヲ翻シ 立候補 高山孝行

偏ニ小生ニ御同情之上御投票被成下度願上候



運動具全部荷揃

米國製ラケツト入荷 京城本町 篠崎運動具店

陀鳥印クルーム革製造元 靴鞄馬具材料直輸入 卸及小賣牛皮貿易 朝鮮京釜線大田 電話長一三四番 電略(タヒ) 大田皮革株式會社

■織元大暴落■

此際產地から買へば半値段

足利は年額六千萬圓の本邦唯一の絹織物の產地で値段が安く……品が良い……販賣元たる當社は 最近相場の半値以下で夏衣五萬反提供

◆丸登新銘仙絣 男女向珍柄 四圓
◆特製銘仙絣 男女向珍柄 七圓半
◆特製銘仙縞 男女向 上十一圓 特上七圓半
◆精華縞御召 男女向珍柄 十一圓
◆精華模樣御召 婦人向珍柄 十二圓
◆大巾縮緬兵兒帶 特上 三圓五十錢 上 三十一錢
◆八千代羽二重 女片側帶 仙友 六圓
◆朱子友仙女片側帶 四圓
◆優美紋織男角帶 三圓
◆一縞セル好適 ハカマ地 衣等 三十三圓 號 六圓 四號

遠方よりの御注文は男女別年齡を記し御注文下されば代金引換郵便にて御送り致します 御申込の節は御取換又は返金もす 御氣に召さざる節 振替東京五一六三二番 栃木縣足利町 丸登足利織物株式會社

京城府明治町二丁目(本江戶川より入る横町) 電話二七八番

老若男女を問はず諸疾病を根本から治療する機械 オキシデアテルミー 永久不變 特價參拾圓 論より證據今や試驗金快濟の一齊に常用するに至れり(說明書試驗書進呈) 京城黃金町三丁目 電話一四二五番 朝鮮代理店 山陽電氣商會

內科 入院隨意 小兒科 ヂアテルミー科(腸胃病治療) 中島醫院 院主 中島貞信

建築用金物一切 大工道具 打物 及 釘 金 錠 前 各種引手 ㊄ 京城本町三丁目 近藤安吉商店 電話一五六二番 振替京城三四七四番

絕 效 大 力 胃腸全治 活動の士に告ぐ! 一道丸 大人用 小兒用 本劑は諸般の腸胃を強健にし吐瀉、腹痛、下痢に速效あり 本舖 大阪天滿橋 誠屋合資會社

梅毒、盲腸炎 漢方 京城本町一丁目五〇 久本田醫院 電話一九〇一番

劍舞（十一）

碧瑠璃園
挿畫　森田ひさし

「何處まで（六）

此の二階を借りて居たのは、菊枝であつた、お花と共に降りて來た
『奥さん、あなたは不幸なお方ですね、姑さんに苛められて家をお出なすつたんですつてね』
助一は眞正面から訊いた
『いゝえ、さう云ふ譯ではございませんけれども……』
『お秘しなさるな、大略は知つて居ます、實はわたしは詰まらん家業をして居る者ですが、曲つた事が嫌ひです、弱い者が強い者の爲に苛められて居るのを見過すことの爲きぬ人間です、あなたのお話を十分承はつて爲きるだけお爲を計らうと思ひます、こゝに居るのは妹です、わたしと同じ血を持つて居る人間です、お氣遣ひなく總ての事を話して下さい』

助一は斯う云つて、憫むやうに菊枝を見た、菊枝の面には痛ましいほど窶れが出て居た
『御心切に有難うございます。然し、わたくしは……』
『お秘しになつては可ません、わたくしはあなたに同情しますと同時に、あなたの姑に同情しますわ』
『あら、兄さん、お母さんに同情するところは些とも無いわ』
『無い事はない、同じ人間に生れて、最愛の息子の嫁を憎まねばならぬ悪い心を持つたのが可憫さうだ、それさへ無ければ他から鬼婆なんと云はれないで終む筈だ、わしは其處へ同情するよ』
菊枝は助一の此の詞を世に有難く優い聲に聞いた、お母さんは悪人ぢやない、けれど世間から悪くお云はれなさるのは、つまり彼のお心があるからである、もし語るものであつたら、彼のお心を取つて上げたいと思つて居た、菊枝は自分の思つて居るのと、同じ心持で居る助一の心を嬉しく見た
『斯う云へばさうですけれど……』
お花は兄の詞を飽き足らぬやうに思つた
『奥さん、有のまゝを話して下さい、世の中に有のまゝほど強い事はありません、わたしは人でも事でも有のまゝを貴びます、安藤助一は有のまゝ主義です』
助一は仲仕をして居ても、言ふことは仲仕らしくなかつた、或る時は宗教家の如く、或る時は壯士の如く、また或る時は俠客の如く、また或る時は學生らしい口吻も交ぜて居た

菊枝は、この有のまゝ主義にも共鳴せざるを得なかつた、良人と實母との諒解の下にした事であるから、心に疚しく思ふことは無いけれど、それでも姑へ無斷で家を出た事』が兎もすると良心に咎められた、殊にその身がある爲に、良人までを不孝者（會社の用で出張することゝ僞つて、こゝの二階に同棲したのは、取りも直さず親を欺いたのである、飛當に不孝をしたのである）にしたかと思ふと、彼女は夜の目も合ぬほどに悲しかつた
その悲しみが顏にも色にも現はれて、姿の窶れるのである
菊枝はまづその心持を語つて後、前田家へ縁付いてから嘗めて來た苦い辛い經驗を詳しく話した
『ですけれども、それはお母さまがお悪いのぢやありません、皆なわたしが至らないからでございます』
駈う話して居る中にも、菊枝はほとくと涙が溢れた、助一はすつかり聞いて
『いよく可憫さうな婦さんですなあ、あなたのお腹に宿つて居るのは、お母さんの初孫ぢやありませんか、あなたを苛めるのは初孫を苛めるのです、お母さん自身を苛めるのです、自分の足を食つて遂に死んで行く蛸ほど不憫なものはありません、宜しい、わたしにお任せなさい』
『い、ですけれども……』
『御心配なさるな、お母さんを救ふのです、痛い目はさせません』
助一は大きい物を拘はるやうにして云つた

伊太利飛行機著陸場は
新白水の對岸で
蹴散から一日です（電話四六）

萬年筆割引
又店開設祝ひ　暫く當分の中御好み割引致し候
本町二丁目　小田商會支店

内科小兒科　皮膚花柳科
永樂醫院
院長　今村純義
京城永樂町二ノ七　西本願寺前
電話一九四四番

各種染物は（龍山三角地）の
京屋京染店
新見本備々　長電話七五二番

日報詞苑

詩壇

煙　利川天民

△ゆるやかな動きを見せて
それは人に都を知らしめる
お前は何も云はないが。―
私の敬服する教導者だ。

『花園橋畔の夕暮』（小唄）　京城　松本てる香

わたしは橋にほつねんと……
あなたは窓につくねんと……
花園橋畔の夕間ぐれ―
橋に夕風ふくぞいな……
窓に小鳥が鳴くぞいな……
○
あなたは小鳥にことよせて
わたしや風にことよせて
たがいのむねを語らうもの、
橋畔の空に『星が出た
たつた一つが淋しいな。
○
こつに星がなつたなら
さぞやうれしいことだろこ
空を仰いで日がくれた。
それでた星が』と數ねたら
あまり多い、星様に
つめたい涙がこぼれたよ。

すゞらんの花　さゆり

我こわが世をせまうしぬある時は胸の想ひのやりばなきまで。
しみぐと雨のしみゆくさ庭辺に松葉ほたんのあまた芽生ゐぬ
ふる雨に向しうつむく紅薔薇こ躊りてふるうすゞらんの花。
すゞらんと小百合の花を召し給ふ都しほりの帶高き君。
うら淋し二十を過ぐることの日まで心の春に今だ得逢はず。

京城長谷川町鐘冷温泉前
内科　一般外科　痔疾花柳科
岩田病院
正五位勳三等　岩田末彦
入院隨意　（電話一六二〇番）

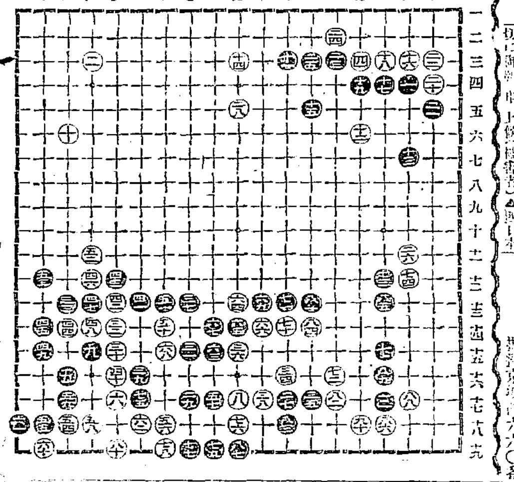
皮膚科徽毒科
皮膚　徽毒　痲病
（診察夜九時迄）
（入院隨意）
京城明治町二丁目　佐藤醫院　電話一〇七參

産科　婦人科
京城蓬萊町電話二〇一
醫學士　二宮醫院　二宮逸吉

人參王　ツ津村兄弟商會
京城本町壹・電話一四八〇番　一八七〇番

圍碁新局（六）
大正九年五月圍碁會（京城日報社後援）席上
先　紀本龍太郎（三段）
團　源吉（五段）

七六	ぬ十八
七七	な十九
七八	わ十九
七九	ろ十九
八〇	よ十九
八一	そ十三
八二	へ十七
八三	ち十八
八四	と十四
八五	に十三
八六	に十八
八七	ぬ十九
八八	は十七
八九	に十六
九〇	ほ十八



作業事務服
一度御着用ニナツタ方ガ百人ガ百人トモ賞讃スル作業上頗ル具合ガ宜敷ト感心ス
和服洋服兼用　九圓五十錢
洋服専用　八圓八十錢
京城本町壹丁目五十一番地
高野製作所
振替京城六六〇番

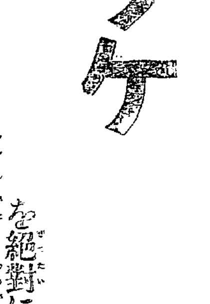
解雇廣告
植木秀明
右之者今般都合ニ依リ解雇致シ候ニ付自今弊所ト何等關係無之候間此段廣告候也
大正九年九月二十一日
京城明治町二丁目四三番地
川北電氣企業社製品販賣所
長電話一三四四番

月やく
とどまり不順　お心配の方へ
東洋藥院

ばい毒　りん病
ルーデサック
京城永樂町二丁目　ドラック商會本部

整腸消化劑
精化菌含有乳酸菌製劑
ビオフェルミン
本劑はメチニコフ博士の提唱したる乳酸菌療法に最も適したる完全乳酸菌製劑にしてブルガリアン乳酸菌の外腸内に於て糖化作用を營む消化菌を併有す。
全國知名藥店に販賣す。
發賣元　大阪市東區道修町　武田長兵衞商店

惡臭とフケ
を絶對に除くので紳士方の分髮用に愛用され
ゾツトする程芳香馥郁として分量が頗るよく
如何に頑固なクセ手チヾレ毛でも忽ち……綠滴る黑髮となる
芳香入純椿油
ホーカー美髮液
お出掛の時　二三滴おツケになつて櫛でお梳きになれば忽ち見違へる様な綠滴る美髮となります
定價　大五十七錢、小三十二錢、送料内地六錢
東京神田和泉橋　ホーカー化粧品本舖
堀越嘉太郎商店
電話神田一四三・一四四・一四五
振替東京一五六



催眠鎭靜藥
創製　動物試驗　臨床實驗　推奬
ブロバリン
本劑は斯道の諸學者により學理的系統的に研究製出せられたる理想的の催眠鎭靜藥にして無害、副作用なし
本劑は諸種の不眠症神經衰弱の特効藥にして其他ヒステリー、精神興奮等に奏効す
定價
發賣元　京都市下京區古川町三條下ル　日本新藥株式會社
特約店　京城本町四丁目　宮本千粒堂藥局

最高の學理が生んで多數の實驗が證明す
腦神經病最良藥は……
健腦丸である!!
先づ一週分を試みよ!!
偉大なる効驗現れん!!
健腦丸は
◆腦充血◆腦膜炎◆腦貧血
◆神經痛◆中風◆卒中◆頭痛
◆眩暈◆便秘◆健忘◆逆上
◆不眠◆耳鳴◆癲癇等
一切の腦神經病に偉効あり
其特長
常に少量宛服用せば血液を引下げ便通をよくし、恐る可き腦充血や中風、卒中を未發に豫防し頭腦を明晰にし記憶力を増進す。
全國各藥店にあり
本舖　東京　大阪　丹平商會藥房

大阪商船出帆
朝鮮郵船定期
共同汽船出帆
互光汽船出帆
尼崎汽船出帆
日本郵船出帆